

ひこーきファミリー掲示板

訪問ありがとうございます。本当にご自由にお書きください。

0011353

[Reload](#)

[teacup](#) [[掲示板](#)] [[掲示板作成](#)] [[有料掲示板](#)] [[ブログ](#)]

あなたも高機能な無料レンタル掲示板を作りませんか？
[作成は、こちらから→](#)

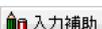
【重要】teacup_byGMOのサービス終了について

<思いやりのあるコミュニティ宣言>
teacup. 掲示板は、皆様の権利を守りながら、思いやり、温かみのあるコミュニティづくりを応援します。
いつもご協力いただきありがとうございます。

投稿者

題名

内容



 youtubeの<IFRAME>タグが利用可能です。

[\(詳細\)](#)

URL

[\[ケータイで使う\]](#) [\[BBSティッカー\]](#) [\[書き込み通知\]](#)

[\[健康/医療/介護\]](#)

[《前のページ](#)

[1](#)

[2](#)

[3](#)

[4](#)

[5](#)

[6](#)

[7](#)

[8](#)

[9](#)

[10](#)

[次のページ》](#)

全847件の内、新着の記事から50件ずつ表示します。

特別支援教育講演会 鹿児島市 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2016年10月 8日(土)18時21分28秒

[返信・引用](#)

特別支援教育講演会 鹿児島市

発達に障害のあるこどもの支援における効果的なICT活用法

日時 11月6日(日) 受付 9:30~

場所 鹿児島大学教育学部
第1講義棟101号室

時間 10:00~12:00

大江浩光

テーマ 発達に障害のあるこどもの支援における効果的なICT活用法

13:00~14:30

大江浩光 鹿児島市立桜ヶ丘東小学校教諭

肥後祥治 鹿児島大学教育学部

テーマ たのしいアプリや教材を用いたICTワークショップ

参加費 無料

問い合わせ

鹿児島ロータリークラブ事務局

099-222-6527

主催 鹿児島ロータリークラブ 鹿児島大学教育学部

毎年、恒例の講演会です。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

ラビスタ霧島ヒルズ (共立リゾート) 12,100円～	水明館 6,050円～
--------------------------------	----------------

発達障害がよくわかる4回の講演会 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年 7月 8日(金)20時23分16秒

[返信・引用](#)

発達障害がよくわかる4回の講演会

認知発達を共通視点にした支援を目指して
～太田ステージと実践～

平成28年7月27日(水)

講師 武藤直子先生 学校コンサルテーションを各地で行う臨床心理士

1回「幼児学齢期の対応」 9:30 受付 10:00 ～ 12:10 (休憩あり)

2回「思春期以降の対応」 13:10 受付 13:30 ～ 15:40 (休憩あり)

平成28年8月29日(月)

「自閉症スペクトラム症児者の療育と支援」

講師 長崎大学大学院准教授 岩永竜一郎先生

3回「幼児学齢期の療育・支援」 9:30 受付 10:00 ～ 12:10 (休憩あり)

4回「思春期以降の支援」 13:10 受付 13:30 ～ 15:40 (休憩あり)

料金 各 一般1,000円 賛助 500円 正会員 無料

当日受付でお支払いください

場所 鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
(鹿児島中央駅前イオン、キャンセビル8F)

講演会専用 099-210-5202 (平日10時～16時)

定員 各200人。

第1回、2回の締切は7月21日(木)

第3回、4回の締切は8月23日(火)

申込 FAX 099-272-3807 (24時間対応)

またはEmail akst237s5@yahoo.co.jp

託児はありません。お子様の入場はお断りしています。定員に達した場合のみご連絡致します。

主催NPO 法人鹿児島県自閉症協会

なるほど! 特別支援関係の保護者様 学校の先生の皆さまへ
主催 NPO 法人鹿児島県自閉症協会

発達障害がよくわかる4回の講演会

平成28年 7/27(水)

「認知発達を共通視点にした支援を目指して」
～太田ステージと実践～
講師 武藤直子先生 学校コンサルテーションを各地で行う臨床心理士

1回 「幼児学齢期の対応」 9:30 受付 10:00 ～ 12:10 (休憩あり)

2回 「思春期以降の対応」 13:10 受付 13:30 ～ 15:40 (休憩あり)

平成28年 8/29(月)

「自閉症スペクトラム症児者の療育と支援」
講師 長崎大学大学院准教授 岩永竜一郎先生

3回 「幼児学齢期の療育・支援」 9:30 受付 10:00 ～ 12:10 (休憩あり)

4回 「思春期以降の支援」 13:10 受付 13:30 ～ 15:40 (休憩あり)

料金 各 一般1,000円 賛助 500円 正会員 無料
当日受付でお支払いください

場所 鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール(鹿児島中央駅前イオン、キャンセビル8F)
講演会専用 ☎099-210-5202(平日10時～16時)
定員 各200人。 第1回、2回の締切は7月21日(木)
第3回、4回の締切は8月23日(火)

申込 FAX 099-272-3807(24時間対応)
または Email akst237s5@yahoo.co.jp
託児はありません。お子様の入場はお断りしています。定員に達した場合のみご連絡致します。

お名前 (カタカナ)
お立場1 正会員 賛助会員 一般
お立場2 ご家族 教育関係 福祉関係 当事者 その他
ご希望の会年〇で囲んでください。 第1回 第2回 第3回 第4回
必ず連絡のつく番号

後援 鹿児島県 鹿児島県教育委員会 鹿児島市 鹿児島市教育委員会

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

服巻智子先生 講演会 鹿児島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年 5月 2日(月)21時14分6秒

[返信・引用](#)

服巻智子先生 講演会 鹿児島

「最新の科学的自閉症スペクトラムに必要な支援」

平成28年6月19日(日)

鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
鹿児島中央駅前ダイエー、キャンセビル8階

午前の部
「乳児学齢期の療育に必要なこと」
9:30 受付
10:00~12:10
一般1000円 学生500円

午後の部
「青年期の自立のために必要なこと」
13:10 受付
13:30~15:40
一般1000円 学生500円

定員 150名

申し込み
FAX 099-272-3807

申し込み用紙はJPG添付を参考にしてお書きください。

NPO 鹿児島自閉症協会

特別支援関係の保護者様、先生方へ 主催 NPO法人鹿児島自閉症協会

最新の科学的自閉症スペクトラムに必要な支援

服巻智子先生講演会

大阪大学大学院 連合小児発達学研究所 招聘教員 臨床発達心理士

発達障害と
言ったら
この先生!

平成28年6月19日(日)
鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
(鹿児島中央駅前ダイエー、キャンセビル8階)
講演会専用 ☎099-210-5202 平日10時~16時

午前の部 「乳児学齢期の療育に必要なこと」
9:30 受付開始
10:00~12:10 (途中休憩有)
一般1000円、賛助500円、
学生証持参の学生500円、正会員無料

午後の部 「青年期の自立のために必要なこと」
13:10 受付開始
13:30~15:40 (途中休憩有)
一般1000円、賛助500円、
学生証持参の学生500円、正会員無料

- 定員 (150人) に達した場合のみご連絡致します。受講料は当日受付でお支払いください。
- 小学生以下のお子様のご入場はお断りしております。幼児は正会員のみ行っております。ご入会につきましては鹿児島自閉症協会ホームページをご覧ください。
- 申込はFAX099-272-3807(24時間対応)またはE-mail akst2376@yahoo.co.jpへ、以下の内容をお送りください。締切は6月12日。

お名前	カタコチ
お立場1	正会員 賛助会員 一般 学生(中学 高校 大学)
お立場2	ご家族 教育関係者 福祉関係者 担当者 その他
ご希望時間帯を丸で囲んでください。	午前の部 午後の部
必ず連絡のつく電話番号	

〒900-8580 鹿児島市 鹿児島県教育委員会 鹿児島市 鹿児島市教育委員会

ドコモ等携帯電話目録への登録
TEL:099-210-5202

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

配慮が必要な人の避難生活のための参考情報(平成28年度熊本地震)【日本財団CANPAN】 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年4月21日(木):

配慮が必要な人の避難生活のための参考情報(平成28年度熊本地震)【日本財団CANPAN】
<http://blog.canpan.info/cpforum/archive/557>

配慮が必要な人のための避難生活の際に、参考になる情報を主にFacebook上で、収集したものをこちらにまとめました。その他にも参考になるよう
収集&編集:日本財団CANPANプロジェクト
【2016年4月21日14:00更新】

その他、災害救援の際に参考になるような情報はこちらに掲載しています。

平成28年熊本地震に関する各種情報

<国の動き>

◎総務省:平成28年熊本地震関連情報 ★4/21追記
http://www.soumu.go.jp/h28_kumamoto_jishin/index.html

◎首相官邸:熊本地震被災者の皆さまへ 政府応援情報 ★4/21追記
http://www.kantei.go.jp/jp/headline/saigai/kumamoto_hisai.html

<福祉・医療全般>

◎熊本市内の災害時における福祉避難所について
http://www.city.kumamoto.jp/hpki/ji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=2777
熊本市ホームページ

◎熊本県内の福祉避難所（PDF）

http://cyber.pref.kumamoto.jp/bousai/content/upload/p6_8_11%E3%80%90%E5%B7%BB%E6%9C%AB%E8%B3%87%E6%96%99%E3%80%91%E2%91%A1%20%E7%A6%8
熊本県

◎熊本地震で被災された皆様、障害者・要介護者の避難所、透析施設をご確認ください。

http://shohgaisha.com/news/the_2016_kumamoto_earthquake/
障害者ドットコム

◎平成28年熊本県熊本地方を震源とする地震に係る厚生労働省の対応について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431.html>

◎豊田市コミュニケーション支援ボード（災害版）

<http://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/fukushi/shougaiisha/1013053.html>

このボードは、知的障がい・発達障がいのある人、聴覚や言語に障がいのある人、外国人など言語によるコミュニケーションが難しい人と、イラ

◎災害関連死防止ポスター&解説冊子

<http://blog.canpan.info/shintsuna/archive/1395>

震災がつなぐ全国ネットワーク

◎被災された方へ宿泊施設を提供します

高齢者、障がい者等であって避難所での生活において特別の配慮を要するもの
その他宿泊施設の利用が必要であると熊本県が認める者

http://www.mlit.go.jp/kankocho/news06_000262.html

観光庁

◎避難所に福祉用品（車いす、白杖等）を送る支援を行っています ★4/21追記

<http://www.mirairo.co.jp/archives/7417>

<障害者>

◎災害時における障害のある子どもへの配慮

http://www.nise.go.jp/cms/7_6507_70_272.html

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

◎災害時の発達障害児・者支援について

国立障害者リハビリテーションセンター・発達障害情報・支援センター

<http://www.rehab.go.jp/ddis/%E7%81%BD%E5%AE%B3%E6%99%82%E3%81%AE%E7%99%BA%E9%81%94%E9%9A%9C%E5%AE%B3%E5%85%90%E3%83%BB%E8%80%85%E6%94>

◎自閉症の人たちのための防災ハンドブック

<http://www.autism.or.jp/bousai/bousai-hb-siensyayou.pdf>

日本自閉症協会

◎避難所で重要な3つのポイント

～災害時に支援が必要になる自閉症・発達障害児者の保護者・支援者の皆さんへ～

<http://bouzan-note.com/jiha/3765.html>

自閉症教育・支援フレームワーク／水野敦之オフィシャルサイト

◎【災害支援にあたられる方へ】発達障害のあるお子さまのサポートについて

<https://h-navi.jp/column/article/659>

LITALICO（リタリコ）発達ナビ

◎東日本大震災・支援者／支援事業向け制度活用ガイド

<http://www.karuizawa.ne.jp/~tanto/saigai/>

福祉関係のお仕事をされている又村あおいさんが東日本大震災のときに国から発出された各種の特例的な取扱いなどについてまとめたサイトです。
ので、もし施設が大きなダメージを受けた場合などの際には、ある程度は参考になるかと思います。

※知的障害・発達障害関連の福祉関係のサイトの多くは、又村 あおいさんのFacebookの投稿から引用させていただきました。ありがとうございます

◎聴覚障害者災害救援中央本部の活動

<http://www.jfd.or.jp/saigai>

全日本ろうあ連盟

◎熊本地震に関する聴覚障害者関連の情報

<http://www.jfd.or.jp/kumamoto-eg2016>

全日本ろうあ連盟

◎聴覚障害者 災害時初動・安否確認マニュアル

<http://www.jfd.or.jp/saigai/shodou-anpi>

全日本ろうあ連盟

◎聴覚障害者の災害時に困ることって？パラパラ漫画（Youtube）

<https://www.youtube.com/watch?v=2NzPcPnHooC>

NPO法人MAMIE

◎平成28年熊本地震の被災地の「聴覚障害者」のみなさんへ ★4/21追記

http://www.soumu.go.jp/menu/kyotsuu/important/kinkyu02_000216.html

総務省

◎平成28年熊本地震の被災地の「聴覚障害者」のみなさんへ

http://www.soumu.go.jp/menu/kyotsuu/important/kinkyu02_000216.html

総務省

◎避難所等に避難されている盲ろう者の方へのご配慮のお願い

<http://www.jdba.or.jp/news2/index.php/view/36>

社会福祉法人 全国盲ろう者協会

◎てんかんホットラインは

<http://www.shizuokamind.org/contact-address/#c3>

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

◎波の会 災害対応ガイド（PDF）

http://www.jea-net.jp/files/use_saigai.pdf

日本てんかん協会

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

熊本放送局 ライフライン 熊本市 医療情報

<http://www5.nhk.or.jp/saigai/kumamoto/dl/f/index.html#43>

情報がたくさんあります。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

【熊本地震】役立つ情報(4月18日) 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年 4月18日(月)20時34分32秒

[返信・引用](#)

【熊本地震】役立つ情報 (4月18日)

<https://yomidr.yomiuri.co.jp/kumamoto-earthquake-info/>

■災害時の医療情報 (がんのチーム医療)

米国MDアンダーソンがんセンターで腫瘍内科医をしている上野直人さん運営のサイト「がんのチーム医療」では、横浜南共済病院薬剤師の橋口宏司さんが作成した災害時の医療関連リンク集を公開しています。

<http://teamoncology.blog39.fc2.com/>

■てんかん患者・支援者向けの情報 (日本てんかん学会理事・渡辺雅子さん)

日本てんかん学会理事で、新宿神経クリニック院長の渡辺雅子さんは、被災したてんかん患者や支援者向けのメッセージを公表しました。

- ・てんかん発作は基本的な安全確保だけで十分です。
- ・てんかんの薬は切らずに服用することが大切で、処方せんがなくても薬の種類と量を覚えていればどこでももらえます。
- ・静岡てんかんセンターが24時間開設しているホットライン (054-246-4618、<http://www.shizuokamind.org/contact-address/#c3>)があります。
- ・発作が心配で、避難所に行けない方がいる可能性もありますので、お声かけをお願いします。
- ・被災地の病院では現在、薬は枯渇していないので安心してください。
- ・災害直後は、けいれんや発作が増えることがありますが、多くはストレスによる睡眠不足や疲労の関係です。てんかんの薬をきちんと服用くだされば大丈夫です。

■小児アレルギー相談窓口、災害時の対応パンフレット (日本小児アレルギー学会)

ぜんそくやアトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎など、被災時の小児のアレルギー性疾患について、日本小児アレルギー学会はメールで相談に応じています。

<http://www.jspaci.jp/modules/general/index.php?page=article&storyid=18>

災害時の子どものアレルギー疾患にどう対応するか紹介するパンフレットも見ることができます。

■【透析施設・日本透析医会】

日本透析医会の災害時情報ネットワークは、透析患者の受け入れ可能人数を公表しています。

<https://www.saigai-touseki.net/result/>

■避難所生活の健康管理ガイドライン (厚生労働省)

厚生労働省が2011年に作った「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」です。感染症や食中毒などの予防、水分、空調、栄養管理の方法について説明しています。

■避難所生活の健康管理ガイドライン

高齢者向けの医療マニュアル (日本老年医学会)

日本老年医学会は、被災して生活環境が一変した時に心身に強くダメージを強く受ける高齢者の健康を守るために、一般向けの高齢者医療マニュアルを公開しています。

<http://www.jpn-geriat-soc.or.jp/saigaisien/activity/manual.html>

脳卒中や虚血性心疾患、感染症、脱水症など病気別に、いち早く気付くポイント、予防法などを図や写真入りでわかりやすく説明しています。

■がん患者向け情報 (全国がん患者団体連合会まとめ)

全国がん患者団体連合会 (全がん連) は、被災したがん患者や家族に役立つ情報やサイトをまとめ、公開しています。

<http://zenganren.jp/?p=670>

乳がん、血液がん、放射線治療中の人、在宅医療や緩和ケアを受けている人らが注意すべき事柄などを説明したページを紹介。随時、更新する予定です。

■発達障害者向け情報 (発達障害情報・支援センター)

発達障害情報・支援センターは、発達障害児・発達障害者向けの支援マニュアルなどを公開しています。

災害時の発達障害児・者支援について

変化が苦手だったり、感覚が鋭敏なため、避難所生活でも困難を抱えがちな発達障害児・者にどのような支援が必要か、相談窓口なども書かれています。

■感染症対策情報 (日本感染症学会)

大勢人が集まり、衛生状態も万全でない避難所で問題になる、風邪や胃腸炎などの感染症。日本感染症学会は、感染症の予防策や感染した時の対策をまとめたマニュアルを公開しています。

http://www.kansensho.or.jp/disaster/disaster_con.html

■HIV感染者向け情報（国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター）

毎日の薬の服用が必要な人も多いHIV感染者。日本のHIV診療で拠点となっている国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター（ACC）が、東日本大震災の時に、薬を失ったり受診ができなかったりして、やむを得ず薬を飲むのを中断せざるを得ない人向けに、注意点を公表しています。

http://www.acc.ncgm.go.jp/earthquake/020/110315_001.html

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

避難所での発達障害児者への対応について 投稿者:鹿児島県自閉症協会事務局 投稿日:2016年 4月16日(土)03時09分43秒

[返信・引用](#)

熊本県で地震が発生し、鹿児島県でも余震が続いております。避難所における発達障害児者への対応方法について、情報提供です。

「発達障害情報・支援センター」
<http://www.rehab.go.jp/ddis/>災害時の発達障害児・者支援について/
「日本自閉症協会」が出している防災・支援ハンドブック
<http://www.autism.or.jp/bousai/index.htm>
を、ご活用ください。

災害時に使えるコミュニケーションボードは
セーフティネットプロジェクト横浜
<http://www.yokohamashakyo.jp/siencenter/safetynet/safetynet.html>
サイトからダウンロードできます。

講演会 発達障害 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年 4月14日(木)21時19分13秒

[返信・引用](#)

講演会 『発達と障がいの再考』 鹿児島

南日本新聞より

子育て・教育問題学習会
4月16日（土）午後1時半～2時50分
鹿児島市の鴨池公民館
『発達と障がいの再考』と題して、鹿児島大学教授などを務めた内田芳夫先生が講演
します。
参加費：無料

鹿児島子ども研究センター（大平）08017664948

子育て・教育問題学習会

（鹿児島子ども研究センター総会講演）

鹿児島子ども研究センターでは総会の前に講演会を開催しています。鹿児島大学・南九州大学で長く研究と実践を続けてこられた内田芳夫さんがこの3月で退職されます。2016年度の講演は内田芳夫さんに、これまでの研究活動を振り返りながら、『発達と障がいの再考』と題して語ってもらいます。所員・会員以外のどなたでも参加できます。人間の発達に関心のある方の参加をお待ちしています。

講演「発達と障がいの再考」

講師 内田芳夫さん（どんぐり自然学校）

日時：4月16日（土）午後1時30分～2時50分

場所：鹿児島市鴨池公民館視聴覚室

参加費：無料

駐車場：あり（満杯の時は隣に市営駐車場があります：8時間無料）

*子育て・教育問題に関心のある方はどなたでも参加できます

主催 鹿児島子ども研究センター
連絡先 大平政徳（099-222-3186；080-1766-4948）

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

『支援を必要とする子』をもつ親の会 相談会 霧島市 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年 2月14日(日)14時27分22秒

[返信・引用](#)

『支援を必要とする子』をもつ親の会 相談会 霧島市

『支援を必要とする子』をもつ親の会を立ち上げました。

「子どもが学校に行っていない！」地域で孤立しているお母さん方と接して来て・・・
「私の話を聞いて欲しい」「我が子が何を考えているのか分からない」「学校と話しても」
「親が悪いと言われる」など子どもへの支援を充実させる事で解決できる、親が理解してつなげる支援策があります。
少子化にともない孤立する環境での子育てに、ひと工夫出来るかもしれません。作戦会議が出来る所として位置付けて頂ければ幸いです。

<例えば>

- ◎子どもが学校に行けない状況で、相談したいが誰に相談したら良いのか分からない。
- ◎担任の先生に理解を求めたいが、どの様に伝えたら良いか分からない。
- ◎発達障害なのかもしれないと思うが対処が分からない。

- ◎進級や進学通常クラス・支援クラスが決めかねている先輩ママの話を知りたいなあ。
- ◎早期支援・早期療育って言うけど、どうしたら良いのか分からない。
- ◎専門家ってどこに行けばいいのかな？
- ◎学習について行けない教科に偏りがあるけど相談したい。
- ◎発達障害について詳しく知りたい、また書籍があったら教えて欲しい。

などなど・・・

地域には様々な支援策はありますが、まだまだ未整備の様子に思っています。まずは身近な親の輪を広げたいと感じています。お互いに良き理解者となれる事と思っています。安心して子ども達が暮らしていけるように共に探索しませんか？

相談日：毎月第2火曜日（午前10時～12時）
場 所：国分総合福祉センター2階（相談室2）
（駐車場は市民会館・おまつり広場を利用し駐車券を持参下さい。）

世話人： 清水
連絡先：090-7395-1663
要予約： asani14-2@docomo.ne.jp

チラシ
http://homepage2.nifty.com/airpapa/soudan_kai.pdf

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

ユニークな子ども達の理解と支援 霧島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年2月14日(日)09時02分14秒

[返信・引用](#)

ユニークな子ども達の理解と支援 霧島
子ども達の可能性を引き出すために大人にできる大切なこと

日時 2016年4月2日（土）

第一部 10～12時（9:30開場）
青年期・成人期のADHDの理解と支援

第二部 14～16時（13:30開場）
すぐに使える効果的な接し方や具体的な関わり方

講師 高山恵子（NPO法人えじそんくらぶ代表 臨床心理士）

ADHDの当事者でもある高山恵子氏を講師として、発達障害の基本的なお話とADHDのメカニズムとその対処法を当事者の視点で分かりやすく詳しくお伝えします。特性のあるお子さんの子育てや教育に「困った感」や「具体的な支援方法」を孤立して点在していた保護者・支援者の方々をつなぎ、支援の在り方を探索し発信出来ればと願っております。多くの方にご参加いただければ幸いです。

- 【参加費】 各部 2,000円（NPO法人えじそんくらぶ会員：無料）
*参加者全員に、冊子を進呈いたします。
- 【場 所】 サン・あもり（第一研修室）隼人町見次1371 TEL0995-43-3373
ホテル京セラの裏
- 【定 員】 各部60名（託児：無）
- 【申込み】 s12s7m10r9@ezweb.ne.jp（徳永）

チラシ
http://homepage2.nifty.com/airpapa/takahashi_4_2_kirishima.pdf

主催：えじそんくらぶ・あうとりーち 共催：NPO法人えじそんくらぶ
後援：鹿児島県（予定）・鹿児島県教育委員会（予定）・霧島市教育委員会（予定）・始良市教育委員会（予定）
・JDDnetかごしま（予定）・霧島市・始良市・NPO法人鹿児島県自閉症協会

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

『特性がある子どもたちへのエール』霧島市 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2016年1月17日(日)16時11分48秒

[返信・引用](#)

『特性がある子どもたちへのエール』霧島市
～明日につながる理解と支援のために～

◎日 時：平成28年1月23日(土)
第一部（第一研修室）14：00～16：00（13:30時開場）
第二部（会議室）18：00～20：00（17:30時開場）

◎場 所：サン・あもり（隼人町見次1371 電話：0995-43-3373）
ホテル京セラの東側

第一部（保護者・支援者・教職員向け） 定員：60名
子どもたちが持たされている課題に対して、どの様な取り組みが有効なのか、どんな関わりが明日につながるのか、実践から見てくる体験（例えばICT機器の使用）をまじえてお話して頂きます。

第二部（教職員向け） 定員24名
読めない・書けない・時間が掛る・忘れ物・段取り等、大人の社会で日常に起こりえることが、発達途上の子どもたちには、越えがたい壁に見えてしまい、自尊心を低下させてしまうことがあります。「なぜ？」という原因を追いかけるやり方では無く「どうしたら上手くいくのか！」という解決をめざす方法が有効な時もあります。事例と具体的な学びの提供を致します。多くの方にご来場いただければと願っています。

《講師紹介》

高橋順治氏（奈良県生駒市立生駒小学校教諭）
ことばの教室と通級指導教室担当して10年目を迎え、特性のある子どもたちの指導や保護者への相談等を行い、その数は延べ1000人を越える。「人生に遅過ぎるということはない」がモットー。
<資格>特別支援教育士SV・自閉症スペクトラム支援士エキスパート・福祉情報技術コーディネーターeATC1級
・国立特別支援教育総合研究所研究協力者・Do-IT School7カレッジ講師プログラム研究協力者
・総務省学習教育クラウド検証協力者

◎場 所：サン・あもり（隼人町見次1371 電話：0995-43-3373）

◎参加費：各部（一般2000円 えじそんくらぶ会員無料）

◎要予約：090-9566-8329 s12s7m10r9@ezweb.ne.jp（徳永）

主催：えじそんくらぶ・あうとリーち

共催：NPO法人えじそんくらぶ

チラシ

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/takahashi.pdf>

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

応援タオルのお願い 投稿者：ひこーきパパ 投稿日：2016年1月17日(日)16時10分7秒

[返信・引用](#)

応援タオルのお願い

鹿児島高等特別支援学校

平成27年の12月に行われた特別支援学校サッカー大会九州予選で優勝し、平成28年2月13、14日に静岡剣藤枝市で行われる第1回知的障害特別支援学校高等部交流大会2015「もうひとつの高校選手権2015」に出場する事になりました。

そこで、大会に当たり、生徒の旅費確保の為、タオル販売による支援活動を行う事になりました。ご支援のほど、宜しくお願いします。

タオル一枚1000円
タオル生地(黄緑、ピンク)

案内等

2月2日までをお願いします。

問い合わせ先

鹿児島高等特別支援学校

099-248-3670

詳細

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/ouentowel.pdf>

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

今年も大晦日になりました。 投稿者：ひこーきパパ 投稿日：2015年12月31日(木)18時38分28秒

[返信・引用](#)

今年も大晦日になりました。
明日、指宿に帰省します。

今年はバルンが卒業して、社会人となり、元気に事業所に通っています。
工賃はわずかですが、貰えるだけ良いです。
楽しみして、通帳を眺めています。
その反面、いろいろな事が起こり、心配しました。
自分の世界と現実社会との乖離に苦慮している様です。

アルファも来年には卒業です。
まだ、行き先が決まっていません。
自分のアトリエが欲しいそうです。
霧島にはそんな所はないので、これまた、何かが起こりそう。
おとなしそうに見えて、実は・・・な所があります。

私もあと2年とちょっとで定年です。
元気であれば、何か仕事を続けて行きたいのですが、
身体と相談しながら、です。
今年も宝くじが外れ、早期退職は出来そうもありません。
子ども達の為にも、少しでもお金を貯める必要があります。
制度が直ぐに変化するので、いったいいくら必要なのかも分からない。
自分の老後も考えると、暗い未来です。
大病をしない様に今の病気を悪化させず、慎ましく生きて行きたい。

皆様もお身体をご自愛ください。

良いお年を迎えてください。



<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

講演会 発達障害のある子どもたちの理解と支援 鹿児島
高等学校における支援と現状と可能性

鹿児島ロータリークラブ 鹿児島大学教育学部

平成27年11月1日

午前 10:30~12:00 講演会
衛藤 祐司氏 大分大学

午後 13:00~15:00 パネルディスカッション
肥後 先生 等

会場 鹿児島大学教育学部
第一講義棟103講義室

無料

問い合わせ
鹿児島ロータリークラブ事務局
0992-222-6527

特別支援教育講演会およびパネルディスカッション
発達障害のある子どもたちの理解と支援
高等学校における支援の現状と可能性

参加費 無料

日時 平成27年 11月1日
受付開始10:00~
午時の部10:30~12:00(講演会)
午後の部13:00~15:00(13:15~13:30)

会場 鹿児島大学教育学部
第一講義棟103講義室
(都元キャンパス) 鹿児島市都元1-20-6

講師 午時の部 衛藤 祐司(大分大学 准教授)
午後の部 肥後 祥治(鹿児島大学 教授) 近藤 美香(福岡県立大学 教授) 岩下 明子(鹿児島県立高等学校 教諭) 当日は右順の順序で発表していただきます。

問合せ先 鹿児島ロータリークラブ事務局
TEL 099-222-6527 FAX 099-226-3010
主催:鹿児島ロータリークラブ 鹿児島大学教育学部

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

支援学校卒業後の新たな進路を拓く講演会

<http://kasyouken.jugem.jp/?eid=34>

「障がいのある青年の専攻科・大学」のつくり方を学ぶ

鹿児島でも、「どんな障がいがあっても、高等部で終わらせることなく、もっと学ばせたい!」「もっと自分探しや友達とのかかわりを通して失敗したり、悩んだりしながら青年期を豊かに膨らませたい!」教育年限を延長して、もっとゆとり学校教育を続けさせたい!「きょうだいと同じように専門学校・短大・大学に通わせられないものか!」という声が聞かれるようになってきました。そして、本年、「鹿児島・専攻科をつくる会Jもでき、福祉事業型の専攻科・大学づくりに向けた動きも始まっています。

今回、全国初の「専攻科」をつくってこられたお二人を招いて、本県における特別支援学校等卒業後の青年期教育について学び合ひましょう。

とき:2015年11月21日(土) 13:30~ 16:00(受付13:00)
ところ:鴨池公民館 2階 研修室

支援学校卒業後の新たな進路を拓く講演会

「障がいのある青年の専攻科・大学」のつくり方を学ぶ

鹿児島でも、「どんな障がいがあっても、高等部で終わらせることなく、もっと学びたい!」「もっと自分探しや友達とのかわりを通して失敗したり、悩んだりしながら青年期を豊かに暮らしたい!」「教育年限を延長して、もっとゆとり学校生活を続けたい!」「きょうだいと同じように専門学校・短大・大学に進むせられないものか!」という声が高まるようになってきました。そして、本年、「鹿児島・専攻科をつくる会」もでき、福祉事業型の専攻科・大学づくりに向けた動きも始まっています。

今回、全国初の「専攻科」をつくってこれたお二人を招いて、本県における特別支援学校卒業後の青年期教育について学び合います。

と き：2015年11月21日(土) 13:30~16:00(受付13:00)

ところ：鴨池公民館 2階 研修室
(鹿児島市鴨池二丁目32-6 TEL:099-252-5756)



1 出席 出口 幸三郎 (でくち こうざぶろう) 氏
紀南養護専攻科を考える会長 フォレスカール支援会会長
「全国初の学ぶ場所フォレスカール開設 裏面記」
→幸せな人生を送るために、青年期に付けておくべき力

出口氏は成長がゆっくり、でも普通学級卒業後に18歳で退学、大学にもととどまらずに、退学までずっと働いて、そんな思いから、学校を卒業してから就職先を探し、卒業後「高専(専門学校)へ、再編成になった3年まで通った。大学入試の勉強」スタートです。



2 出席 榎本 理恵 (えのもと りえ) 氏
ふたば福祉会 たなかの杜「フォレスカール」施設長
「自立訓練フォレスカールの挑戦」
→変わりつつある障がい者の青年教育

榎本氏が4月に開校した「フォレスカール」も成長して、3年目を迎えています。志望校の競争率にもかわらず、進もうとする若者のほどの動機づけ、その意欲のノウハウと、学ぶ環境の改善、障がいをもつ青年への教育思いを語ります。

3 出席 みんなで青年期の教育について語り合おう



駐車場：隣接する市営駐車場は3時間まで無料になります。

資料代：1,500円(共済団体会員は1,000円)(当日発行)

連絡先：中尾(090-4342-5654) ゆめの森(099-295-0707)

申込み：裏面をご覧ください。11月19日(木)までFAXかメールでお申し込みください。

主 催：鹿児島専攻科をつくる会

共 催：鹿児島障がい者父母の会、全国障害者問題研究会鹿児島支部

＜参 考＞ 和歌山の「フォレスカール」のプログラム&がけきゅうる

時 間	内 容	主 体	備 考	備 考
9:00			朝の会(高専生・メンバーが司会します。)	
9:15	特別プログラム(開演)	グループ活動	講演(パソコン)	特別活動(押し花・カード作り)
12:00			昼食・休憩	
13:00	グループ活動	特別活動(議論から)	生涯講座(演劇)	特別プログラム(ジャズダンス)
15:00			終わりの会(高専生・メンバーが司会します。)	

プログラム例

- ・生涯講座(演)・・・演劇、化装、流し、舞踏、身だしなみ、おしなせ、特別活動・・・演劇、体験活動、創作活動
- ・生涯講座(演)・・・演劇、卒業、卒業マナー・・・特別活動・・・自分で活動を選択
- ・生涯講座(演)・・・演劇、卒業、卒業マナー・・・特別活動・・・自分で活動を選択
- ・生涯講座(演)・・・演劇、卒業、卒業マナー・・・特別活動・・・自分で活動を選択
- ・生涯講座(演)・・・演劇、卒業、卒業マナー・・・特別活動・・・自分で活動を選択
- ・グループ活動・・・1つのテーマへ向かう議論の場・・・経済・教育、職業の職業、電車、買い物、パソコン
- ・特別プログラム・・・「その道のスペシャリスト」に講師を招く
(ジャズダンス、フラワーアレンジメント、舞踏、卒業制作等)

年間行事として、野外活動・社会見学・職場実習・修学旅行・卒業式に合わせた行事を予定しています。

※全国的には、どの地域々々がけきゅうるのつくり方が異なります。鹿児島では、「フォレスカール」を核とし、全国各地の専攻科に学んで新しくがけきゅうる作りを始めようとしています。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 参加申込書 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

氏 名	所 属

FAX送信先 099-295-0708

代表者氏名 ()

連絡先 (TEL) ()

メールでの申し込みの際は、yusanmoritow@nifty.com/fuku@nifty.jp まで連絡をお願いします。

① 名 ② 所属 ③ 代表者連絡先をのりかきください。

※11月19日(木)までにFAXまたはメール(yusanmoritow@nifty.com/fuku@nifty.jp)までお申し込みください。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

JC-NET ジョブコーチセミナー in 過去島2015 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年10月15日(木)21時48分15秒

[返信・引用](#)

JC-NET ジョブコーチセミナー in 過去島2015

3つのコースを企画しました。

期日 平成27年10月31日、11月1日

会場 公益財団法人 いちようの樹 メンタルホスピタル鹿児島
鹿児島市永吉1-11-1

詳細は

http://homepage2.nifty.com/airpapa/JCNET2015_1.pdf

公益財団法人 キリン福祉財団助成事業
JC-NET ジョブコーチセミナー
in 鹿児島2015



「ジョブコーチ」とは、障害のある人が社会の中で働くことを目指す、就労支援の新たな理念と方法を表す言葉です。最近のトピックや基礎的な知識を学ぶ機会です。障害のある方の就労支援に興味がある方ならご参加でも参加できます。
 今回は、3つのコースを企画しました。興味・関心、お時間等に合わせて、選んだり、組み合わせたりしてください。（一部制限がありますので、ご注意ください。）

期日：平成27年10月31日（土）、11月1日（日）
 会場：公益財団法人 いちようの樹 メンタルホスピタル鹿児島
 （鹿児島市永吉1丁目11-1）

日程及び講師等

【10月31日（土）】 ※受付開始9:00～

9:30～12:00 【Aコース】 定員150人（先着順） 会費500円（資料代）	【講 演】 県外の講師から、具体的な支援の実践を通して、最近の就労支援について学びます。 「発達障害のある方の就労支援」 広瀬麻生 発達支援センター長：西村浩二氏 「企業での就労支援」(4名) 西條ワタルアクト：奥田農子氏
13:00～17:00 【Bコース】 定員150人（先着順） 会費2,000円（資料代）	【基礎講座】 基礎的なノウハウを4つのプロセスに沿って、分かりやすく学びます。 ①ジョブコーチとは ②アセスメントからジョブマッチング ③職場における集中支援 ④フェイディングとフォローアップ

【11月1日（日）】

9:30～17:00 【Cコース】 定員30人（座席数に限りがあります。決定後、FAXからメールでお知らせします） 会費5,000円（資料代）	【実践講座】 講義と実習を、6人のグループで行うプログラムです。途中退席はできません。Bコースを必ず受講してください。また、「参加希望の動機」をお書きになってFAXもしくはメールで提出ください。 ①企業との交渉（講義、演習） ②分かりやすく教える技術（講義、演習）
--	--

【申し込み、お問い合わせ】
 メールアドレス： kawashimachan2015@gmail.com
 FAX（裏面）： 099-802-7228
 ※ 申し込み等駐車場は無料です。周辺の駐車場をご利用されるか、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
 ※ 名刺をお持ちになると、情報交換がスムーズです。
 ※ メンタルホスピタル鹿児島お問い合わせはできませんのでご注意ください。

主催：鹿児島障害者支援ネットワーク
 NPO法人 JC-NET ジョブコーチネットワーク

FAX送信表（メールの欄には同じ内容を記入して送信してください）

JC-NET ジョブコーチセミナー in 鹿児島2015 実行委員会 行
 FAX番号 099-802-7228

【送信者】	発送日	平成27年	月	日
	氏名			
	所属			
	メール	F A X		

※ Cコースの方は記入されたメールもしくはFAX宛に参加の有無をお知らせします。

コースをお選びください。希望のコース1つに○を付けてください。

○	コース	会費	受付時間
	Aのみ	500円	31日（土） 9:00～ 9:20
	Bのみ	2,000円	31日（土） 12:40～12:55
	A・B	2,500円	31日（土） 9:00～ 9:20
	B・C	7,000円	31日（土） 12:40～12:55 1日（日） 8:40～ 8:55
	A・B・C	7,500円	31日（土） 9:40～ 9:20 1日（日） 8:40～ 8:55

お弁当（500円お茶なし）の注文 どちらかに○を付けてください。

31日	注文・注文しない	1日	注文・注文しない
-----	----------	----	----------

Cコースを希望の方は以下の欄に（400字程度で）「参加希望の動機」をご記入ください。審査の基準になります。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

NPO法人えじそんくらぶ設立記念講演会 投稿者：ひこーきパパ 投稿日：2015年 9月24日(木)21時37分13秒

[返信・引用](#)

NPO法人えじそんくらぶ設立記念講演会

『特性がある子の理解と支援』
 ～能力を最大限発揮するために大切な事～

鹿児島県の中心に位置する霧島に県内初の「えじそんくらぶ・あうとりーち」を設立する事となりました。今回、ADHDの当事者でもある代表高山恵子さんを講師として、設立記念講演会を企画しました。今まで孤立し点にしていた当事者・親・支援者をつなぎ、支援の在り方を模索し発信出来ればと願っています。当日は、実行機能、学習スタイル、アンガーマネジメントなど解説とすぐに使える具体的な対応法をお伝えします。多くの方にご参加いただきたいと思います。

《講師紹介》

高山恵子氏（NPO法人えじそんくらぶ代表）臨床心理士・薬剤師
 ADHD等をもつ人々そして共に悩む家族・教師・支援者を支え、諸問題に取り組むべく平成11年3月に「えじそんくらぶ」を設立その後NPO法人となりました。
 様々な支援の在り方を全国各地において提供する傍ら多数の書籍やコミュニケーションツールを開発しています。
 文部科学省中央審議会委員 厚生労働省、内閣府等の発達障害者関連会議の委員を歴任。特別支援教育士スーパーヴァイザー

◎日時：平成27年11月1日(日)13:30～15:30(13時開場)
◎場所：サン・あもり(隼人町見次1371 電話：0995-43-3373)
◎参加費：一般2000円 えじそんくらぶ会員無料
(わかりやすい冊子3冊を当日教材として進呈)
◎定員：100人
◎申込み：要予約090-9566-8329 s12s7m10r9@ezweb.ne.jp (徳永)

霧島市 支援を必要とする子をもつ親の会
(世話人：清水) 090-7395-1663
asani14-2@docomo.ne.jp

チラシ

http://homepage2.nifty.com/airpapa/outreach_kohen.pdf

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

鹿児島県相談支援ネットワーク会議 KGSN in 霧島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年9月12日(土)16時22分1秒

[返信・引用](#)

鹿児島県相談支援ネットワーク会議 KGSN in 霧島

平成27年度 第2回全体研修会

講演会とシンポジウム

主催 鹿児島県相談支援ネットワーク会

日時 平成27年10月3日土曜日

13:30～16:40

場所 サンあもり ホテル京セラの裏 天降川沿い

参加費 非会員2000円

懇親会 ホテル京セラ

対象者 相談支援に関心のある方等

- 1 講演
権利を実現する相談支援と個別支援計画
長野県スパーバイザー 福岡 寿氏
- 2 シンポジウム
本人中心は進んだか ～計画相談から現状から～

申し込み 申し込み用紙あり

9月21日まで

事務局 0993-35-2135

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/shienetwork.jpg>

鹿児島県相談支援ネットワーク会議 (KGSN)
平成27年度 第2回全体研修会

鹿児島県相談支援ネットワーク会議は、県内の相談支援専門員や、障害児者の相談に専事する者の人材育成や資質向上のための研修、連携強化を図り、障がい者の自立した生活支援に資するため活動をおこなうため、平成27年5月に発足しました。

今回県外より、日本相談支援専門員協会の顧問でもある福岡県においでいただくこととなりました。テンポ良く、かつ、実践に打ち込めた熱い思いをぜひ福岡県のお話も、お聞きいただけること間違いなしです。多くの相談支援専門員、関係者のご参加をお待ちしております。

- 主催：鹿児島県相談支援ネットワーク会議
- 後援：地役市、伊佐市、霧島市、湧水町(全て予定)
- 日時：平成27年10月3日(土) 13:30～16:40(受付13:00～)
- 場所：サンあもり(霧島市隼人町見次1371、ホテル京セラ裏)
- 参加費：KGSN会員、賛助会員無料、非会員は2,000円(当日支払)
- 懇親会：17:30～ ホテル京セラ別館1F 夢の館(参加費4,000円)
- 対象者：1) 会員事業所で従事している者、賛助会員
2) 行政や関係機関で障害福祉を担当する者、障害福祉サービス事業所の職員
3) その他相談支援事業に関心のある者

●内容：
1. 講演 『権利を実現する相談支援と個別支援計画(仮題)』
日本相談支援専門員協会 顧問、長野県地域交流力向上スパーバイザー
社会福祉法人基本福祉会 参加 福岡 寿氏

2. 話し合い 『本人中心は進んだか ～計画相談の現状から～』
コーディネーター：江口 博行氏 鹿児島県相談支援ネットワーク会議 会長
シンポジスト：松久保 公三氏 (社) 敬和会 サポートセンター 長・トシフル
シンポジスト：渡 俊吾氏 (社) 愛誠会 障害相談支援事業所 長の関
シンポジスト：豊原 博代氏 (社) 可楽会 可楽会障害者生活支援センター
助言者：福岡 寿氏

●申し込み締切：9月21日(月) 別紙申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。
所定員の関係で、1事業所よりの複数参加者の調整をご相談させていただきます。
※複数申し込みの取り扱いは致しません。懇親会会場、周辺の宿泊施設へお問い合わせ下さい。

●申し込み・連絡先：鹿児島県相談支援ネットワーク会議事務局
(社) ぞつ会 相談支援事業所 ともい内 担当：石橋
TEL 0993-35-2135 FAX 0993-35-2845

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

バルン君19歳、おめでとう。投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年8月30日(日)21時30分18秒

[返信・引用](#)

バルン君19歳、おめでとう。

本日、バルンが19歳となりました。

あと1年で二十歳になります。

本人は待ちきれない様子。

誕生ケーキキャラクターは「ちびまる子ちゃん」です。
「サザエさん」と迷ったようです。

プレゼントはサザエさんのCDと本です。
自分で選んだわりに喜びは？

料理は本人の希望の品々。
お弁当の内容に近いになってしまった。
ママの手料理となりました。
食べ過ぎて、お腹が痛くなるのではと心配するぐらい食べていました。
満足げでした。

おめでとう。バルン君



<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

講演会 障害の特性に合わせて 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2015年 7月18日(土)18時15分44秒

[返信・引用](#)

講演会 障害の特性に合わせて
自閉症スペクトラムのひとたちの対人関係スキルを育てる

野間康美氏 (臨床発達心理士)

平成26年7月28日 (月)
鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
(鹿児島中央駅前ダイエー、キャンセビル8階)

講演会専用 電話番号 : 099-210-5202 平日10時~16時

午前の部

「障害の特性に合わせて対人関係スキルを育てる」
ゆっくり育つひとたちが地域で暮らすための基礎作り?
9:50 受付 / 10:20~12:00
一般 1500円、賛助 1000円、正会員無料
当日受付でお支払ください。

午後の部

「障害の特性に合わせて対人関係スキルを育てる」
高機能の自閉症スペクトラムのひとたちへの支援?
12:30 受付 / 13:00~14:40
一般 1500円、賛助 1000円、正会員無料
当日受付でお支払ください。

講師紹介

NPO法人それいゆ佐賀地域支援センターディレクター 佐賀発達障害者地域拠点整備事業担当 福岡教育大学大学院教育学
研究科障害児教育専攻修了 早期発見早期療育から成人支援までに関わる 翻訳「タスクカロア1-自立課題編-」、「タスク
カロア2-自立生活編-」、「タスクカロア3-集団活動編-」(ローリー・エッケンロード他著 服巻智子監訳) など

申込

● 定員200名に達した場合のみご連絡致します。お子様のご入場はお断りしております。
● 申込はFAX 099-272-3807 (24時間対応) または、E-mail akst237s5@yahoo.co.jpへ、以下の内容をお送りください。
締切は7月21日。

お名前(カタカナ)
お立場1 (正会員・賛助会員・一般)
お立場2 (ご家族・教育関係者・福祉関係者・当事者・その他)
ご希望時間帯 (午前の部・午後の部)
必ず連絡のつく電話番号

主催 NPO法人鹿児島県自閉症協会

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

8月1~2日自閉症教育・支援フレームワーク2日セミナーin霧島 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2015年 7月13日(月)20時06分53秒

[返信・引用](#)

8月1~2日自閉症教育・支援フレームワーク2日セミナーin霧島

<http://bouzan-note.com/event/3333.html>

平成27年8月1日と2日で『フレームワークを活用した自閉症支援』の基本・実践のセミナーを霧島で開催します。
主催はNPO法人陽だまりです。

昨年度も実施したこの研修は、基礎的な内容を1日、実際にアセスメントと自立課題の実施を行う実践的な研修です。

自閉症の教育・支援では幼児期から成人期にかけて一貫した支援が必要になります。一貫性を意識しながら、年齢やスキルに応じて何を課題にするのか、どのように自立の広がりやスキルや概念の獲得をイメージしていくかという内容となっています。自閉症の特性を中心に課題設定、自立支援に関して2日間、講義と個別-グループ演習でお伝えします。

【基礎セミナー】

日 時：平成27年8月1日（土）10:00～15:30
※2日目参加の方は16:30まで行います

定 員：48名 ※定員になり次第締め切らせていただきます
参加費：3000円

会 場：霧島市ショッピングセンター3階大会議室

※1日目だけの参加も歓迎です！

※本セミナーでは、水野氏著書の『「きづき」と「できる」から始めるフレームワークを活用した自閉症支援』を資料として必須です。

【実践セミナー】

日 時：平成27年8月2日（日）9:30～16:30
定 員：24名 ※定員になり次第締め切らせていただきます
参加費：6000円
会 場：霧島市ショッピングセンター3階大会議室

※実際に幼児・学齢前期の協力児が来られます。

※2日目参加希望の方は、2日間の参加が前提になります。

※2日目のみの参加希望の方は以前、基礎講座受講されたことが条件になります。

※本セミナーでは、水野氏著書の『「きづき」と「できる」から始めるフレームワークを活用した自閉症支援』を資料として必須です

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

『発達障害をもつ子どもの育て方、対応の仕方』講演会 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年7月5日(日)18時05分7秒

[返信・引用](#)

『発達障害をもつ子どもの育て方、対応の仕方』講演会

発達障害をもつ子どもたちが持っているすばらしい特性についてのエピソードと母親ならではの関わりとストレスケアについて伝えて頂きます。

講師

堀内祐子氏(発達障がいハッピーサポート代表)

悦子チデスター氏(自然療法研究者・米国ユタ州在住)

日 時： 8月8日(土)13:30～16:30 (13:00～受付)

場 所： サンあもり(第1研修室)
隼人町見次1371 (0995-43-3373)

参加費： 2000円

定 員： 先着 60名

要申込： 霧島市 支援を必要とする子をもつ親の会
世話人携帯 090-7395-1663

mail: asani14-2@docomo.ne.jp

チラシ

http://homepage2.nifty.com/airpapa/shien_kohen.pdf

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

発達障害支援者のためのブレインジム 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年6月8日(月)20時47分51秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

発達障害支援者のためのブレインジム

体験会 鹿児島市

日時 6月19日 19:00～21:20

受講料 2000円

講師 灰谷 孝

場所 宝山ホール 第6会議室

詳細は

http://konomaruan.net/index.php?%E7%99%BA%E9%81%94%E6%94%AF%E6%8F%B4%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%81#content_1_2

チラシpdfファイルはこちらです。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/brainjym.pdf>

発達障害のお子さんをお持ちの親御さん、教育現場の先生、障害者施設の職員さん方の希望を受け、ブレインジム(教育キネシオロジー)・発達支援コーナーの分野で第一人者である灰谷孝さんを鹿児島に定期的(年2回ほど)にお呼びし、学びの機会を提供させて頂いております。

ブレインジム(教育キネシオロジー)を学ぶには公式クラス等がありますが、発達障害・学習障害支援に携わる方を対

象にした体験会や講座をメインに行っています。

Re: 講演会「自閉症の僕が跳びはねる理由」本人 霧島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年5月31日(日)09時48分3秒

[返信・引用](#)

> [No.879\[元記事へ\]](#)

定員に達した様です。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

佐々木正美先生 鹿児島講演会 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年5月31日(日)09時46分23秒

[返信・引用](#)

佐々木正美先生 鹿児島講演会

第50回 鹿児島県母親大会
「子供へのまなざし」の著者
児童精神科医の佐々木正美先生

◎日時:8/30(日)10時～ *分科会(13時～14:50)

◎場所:鹿児島市中央公民館

◎参加費:700円

◎問い合わせ先:第50回鹿児島県母親大会実行委員会

*鹿児島市鴨池2丁目14-20(新婦人鹿児島県本部内)

*TEL/FAX 0992540242

*Eメール:shinfujin.kago@gmail.com

◎質問受付:問合せ・FAX・メールにて

少し、気か早いですが。
本当に佐々木先生はまだ、お元気の様ですね。

ぶどうの木

<http://www.budo-noki.jp/>

にはまだ、アップしていません。

講演会は控えているコメントしかないですが。

沖縄が最後と思い、家族で行ってから数年。

今回は「子どもへのまなざし」の内容です。
4部作の集大成のご講演が聞けるかもしれません。
一般の方の子育てに大いに共感できる内容です。
コラムの方は毎月続いています。

http://blog.livedoor.jp/budouno_ki/archives/2015-04.html

詳細が手に入ったら、お知らせします。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

スマホ・タブレット時代のこれからの教育 講演会 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年5月14日(木)21時21分16秒

[返信・引用](#)

スマホ・タブレット時代のこれからの教育 講演会

講師 中邑賢龍先生
東京大学先端科学技術センター教授

日時 平成27年6月13日(土)

場所 鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
中央駅前ダイエー、キャンセビル8階

午前の部

「生活コミュニケーション編」
10:00～12:10

午後の部

「身につく学習編」
13:30～15:40

会費 一般2000円 賛助1500円 学生1000円

申し込み等はここから

<http://www6.ocn.ne.jp/~tubomi/pdf/20150508.pdf>

主催 NPO 鹿児島自閉症協会

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

講演会「自閉症の僕が跳びはねる理由」本人 霧島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2015年5月2日(土)15時52分58秒

[返信・引用](#)

講演会「自閉症の僕が跳びはねる理由」本人 霧島

NPO 陽だまり

東田直樹さん・美紀さん 講演会

無料

NHKで何回も再放送されているので、ご存知の方が多いと思います。

日時 2015年7月5日(日曜日) 開場 9:30
開演 10:00~12:00

場所 霧島市隼人町農村環境改善センター 多目的ホール
駐車場に限りがありますので、近くの隼人町関係の駐車場に止めるか、
電車で来て、歩いて10分程度と思います。

<http://www.mct.ne.jp/users/npohidamari/sub3.html>

参加人数 先着 250名 定員後締め切ります。

たぶん、直ぐに定員に達すると推定されます。

申し込みは
パンフレット
TEL/FAX 0995-46-6247

特定非営利活動法人 霧だまり
第2回 自閉症啓発セミナー (霧島市市民活動支援事業)

自閉症の僕が跳びはねる理由

我が子の可能性を信じる子育て

東田 直樹さん・美紀さん 講演会 入場無料

プロフィール
1992年「重聴出身 音楽
活動のできない重度の自閉症患者。パソコンおよび文字処理ソフト
インテリジェント、感動あふれるパソコン・ソフトウェアを開発している。
障害の知識からあらゆる種類の感情を察知して、メール、電話、音楽、映画等多
数の文章あり。
2014年5月にNHKで放送された番組「我が子の心について教えてくれたこと」
が人気となり、その様子をDVD化する。

日時 平成27年7月5日(日曜日) 開場 9時30分
開演 10時00分 から 12時00分

場所 霧島市隼人町農村環境改善センター 多目的ホール
住所: 霧島市隼人町内山田1-14-10 TEL 0995-42-1911
(駐車台数には限りがあります。詳細は裏面または法人HPをご参照ください。)

参加人数 250名 先着順です。定員になり次第、締め切ります。

主催 特定非営利活動法人 霧だまり
後援 鹿児島県自閉症協会 霧島市教育委員会 国際ソロプチミストあいら

お申し込み
入場ご希望の方は、下記項目記入のうえ FAX または メール (下記項目記載) にてお申込み
ください。なお、定員を超えた場合のみご連絡いたします。(お申し込み人数超過は必ずしも返金いたしません)

氏名	住所	職業
姓	〒 市町村 支所/郵便局	所属先
名	番町丁目 行成部屋 番 (電話番号まで 記入してください)	職名(職種又は 業種)

申し込み - お問い合わせ先: 特定非営利活動法人 霧だまり
E-mail : npohidamari.kg@gmail.com HP: <http://www.mct.ne.jp/users/npohidamari/>
TEL/FAX : 0995-46-6247

7月5日 東田直樹・美紀さん講演会会場並びに駐車場

1 駐車場の確保に困難が生ずる。駐車場の確保には本協会の協力を仰ぎたい。あらかじめお申し込みを済ませた方がよい。
2 駐車場の確保、確保困難・予約超過・予約キャンセルについては事前の問い合わせを要する。駐車場の確保は協会の責任で確保するものではない。
3 駐車場の確保に困難が生ずる。駐車場の確保には本協会の協力を仰ぎたい。あらかじめお申し込みを済ませた方がよい。
4 駐車場の確保、確保困難・予約超過・予約キャンセルについては事前の問い合わせを要する。駐車場の確保は協会の責任で確保するものではない。
5 駐車場の確保に困難が生ずる。駐車場の確保には本協会の協力を仰ぎたい。あらかじめお申し込みを済ませた方がよい。
6 駐車場の確保、確保困難・予約超過・予約キャンセルについては事前の問い合わせを要する。駐車場の確保は協会の責任で確保するものではない。
7 駐車場の確保に困難が生ずる。駐車場の確保には本協会の協力を仰ぎたい。あらかじめお申し込みを済ませた方がよい。
8 駐車場の確保、確保困難・予約超過・予約キャンセルについては事前の問い合わせを要する。駐車場の確保は協会の責任で確保するものではない。
9 駐車場の確保に困難が生ずる。駐車場の確保には本協会の協力を仰ぎたい。あらかじめお申し込みを済ませた方がよい。
10 駐車場の確保、確保困難・予約超過・予約キャンセルについては事前の問い合わせを要する。駐車場の確保は協会の責任で確保するものではない。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

今日は、ついに、バルンの卒業式でした。

いつもより、ひんやりとした朝でした。
ついに、学業ともお別れです。
竹の子幼稚園3年、国分西小学校6年、牧之原養護学校中等部、高等部6年間。
長い15年間でした。

本人は考える所がある感じでしたが、普通に動いていました。
バスに遅刻する事もなく家を出て行きました。

卒業式では奇声を上げる子が居て、バルンがまた、何かしでかすの不安かと、ヒヤヒヤしていましたが、どうにか、静かに座っておりました。

式が終わって、私とアルファ二人で家路へ、
お昼ご飯を選ぶメモで選択させたら、帰る前に、お寿司を食べたい、を選択。
最初から寿司は書いてなかったのですが、メモでやり取りするとお寿司に決まり。
本人は最初から決めていた感じでした。

お祝いの日なので、即、直行。
アルファはたくさん食べました。今までで一番食べたかも。
それから、本屋へ、
やっと家路へ。

帰ってしばらくすると、謝恩会からママとバルンが帰ってきました。
バルンはしばし、放心状態。
ここは何も言わず、しばし、本人の気の向くままに放置。

私は歯医者予約していたので、治療して帰ってみると、
ママ友が来ていました。
バルンに花ポットを持ってきてくれました。
私の居ない間にも、ママ友がバルンのお祝いに花ポットを頂いていました。
ありがとうございました。
そして、夕飯はバルンの好きな中華三昧。
私が取りに行っている間に学校の先生が来てくれました。
また、お花とプレゼント。
先生とは小学校から一緒なので、10年近くのおつきあいです。
卒後も関係が続きそうです。
そして、夕飯を食べ始めると、また、ピンポン。
また、ママ友がバルンのお祝いに花ポットを頂きました。

もう、花ポットだらけで、置くところに困るぐらいです。
本当に皆さん、ありがとうございました。

最後にアルファからお兄ちゃんへのプレゼントの絵です。
皆が泣いています。
アルファらしいお祝いの絵です。



<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

平成26年度文部科学省「インクルーシブ教育システム構築モデル地域事業
(スクールクラスター)」採択

スクールクラスター事業講演会
『家庭－教育－医療の輪づくり』

平成27年2月28日(土)10時30分～17時30分
鹿児島大学教育学部第一講義棟101号(郡元キャンパス)

10:00 受付開始
10:30-12:00 スクールクラスター事業報告
幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校での取組の成果と課題
12:00-13:00 昼食休憩(午後の部12:30受付開始)
13:00-15:00 講演『発達障害児の支援を考える
－家庭・教育・医療の糸のつむぎ方』(80分講演+Q&A)
小谷裕実氏(花園大学教授、医学博士)

15:20-17:20 シンポジウム『家庭－学校－医療の輪を作るために』
報告者(予定):五反田勝氏(鹿児島県立牧之原養護学校校長)

中島晃児氏（鹿児島市立谷山小学校教諭）
田中みゆき氏（鹿児島市南部保健センター保健師）
指定討論者：小谷裕実氏（花園大学教授）
17:20 閉会のあいさつ

問合せ先：鹿児島大学教育学部障害児教育学科事務室
電話・FAX：099-285-7768・E-mail：scluster@edu.kagoshima-u.ac.jp
鹿児島県教育委員会後援（申請中）・鹿児島市教育委員会後援（申請中）

平成26年度文部科学省「インクルーシブ教育システム構築モデル地域事業（スクールクラスター）」採択

スクールクラスター事業講演会

『家庭—教育—医療の輪づくり』

平成27年2月28日（土）10時30分～17時30分
鹿児島大学教育学部第一講義棟101号（郡元キャンパス）

10:00 受付開始
10:30～12:00 スクールクラスター事業報告
幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校での取組の成果と課題
12:00～13:00 昼食休憩（午後の部12:30受付開始）

13:00～15:00 講演『発達障害児の支援を考える
—家庭・教育・医療の糸のつむぎ方』（80分講演+Q&A）
小谷裕実氏（花園大学教授、医学博士）

15:20～17:20 シンポジウム『家庭—学校—医療の輪を作るために』
報告者（予定）：五反田勝氏（鹿児島県立枝之原養護学校校長）
中島晃児氏（鹿児島市立谷山小学校教諭）
田中みゆき氏（鹿児島市南部保健センター保健師）

指定討論者：小谷裕実氏（花園大学教授）
17:20 閉会のあいさつ

参加無料！
どなたでも参加できます
（午後の部：手紙連絡付）

問合せ先：鹿児島大学教育学部障害児教育学科事務室
電話・FAX：099-285-7768・E-mail：scluster@edu.kagoshima-u.ac.jp
鹿児島県教育委員会後援（申請中）・鹿児島市教育委員会後援（申請中）

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

第1回 市民公開講座 投稿者：ひこーきパパ 投稿日：2015年 2月18日(水)21時50分47秒

[返信・引用](#)

第1回 市民公開講座

『子どもの睡眠』を考える

- 日時：3/29（日）13時～16:30
- 会場：鹿児島市勤労者交流センター（キャンセビル8F多目的ホール）
ダイエーの上の8階です。7階で駐車場代を少し安く出来ます
- 特別講演『子どもの睡眠は脳の発達を支える』
三池輝久氏（兵庫県立リハビリテーション中央病院）
- 研究発表『睡眠と幸福度の関係』
大野まどかさん（日当山中学校2年生）
- シンポジウム：
森司朗氏（鹿屋体育大教授）
津田勝憲氏（宇都宮大研究員）
西村道明氏（元京セラ総合研究所所長）
増田彰則氏（増田クリニック院長）
- 参加費：無料
- 定員：300名
- 申込受付：2/10～3/15

*ハガキ表

宛先〒8920844
鹿児島市山之口町1-30-6F 増田クリニック内

鹿児島医療・社会・倫理研究会事務局 行

*ハガキ裏面：①氏名（フリガナ）、②人数、③電話番号

*FAX:0992956238

（記入事項）

・申込日・第1回市民公開講座参加申込・氏名（フリガナ）・人数・電話番号

*Eメール:akimasu63@amail.plala.or.jp

・件名：第1回市民公開講座 参加申込
・本文：①氏名（フリガナ）、②人数、③電話番号

主催：鹿児島医療・社会・倫理研究会

参加申込書

代表者連絡先 (TEL)

氏名	所属

メールアドレス: kashoken2014@gmail.com

1 氏名 2 所属 3 代表者連絡先をお知らせください。

※ 2015年1月29日(木)までにお申し込みください。

私はこれまで発達障害者支援会(以下、発支会)の活動に参加し、障害者支援に関心を持ち、活動に参加してきました。発支会の活動を通じて、障害者支援の重要性を学び、障害者支援の推進に貢献したいと考えています。また、障害者支援の推進には、障害者本人の意見や要望を聞き取り、支援の充実を図ることが重要です。発支会の活動を通じて、障害者本人の意見や要望を聞き取り、支援の充実を図ることが重要です。発支会の活動を通じて、障害者本人の意見や要望を聞き取り、支援の充実を図ることが重要です。

小畑耕作著「ひろがれ学びの場—障害者に豊かな青年期を」より

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

NPO法人陽だまりのセミナー 鹿児島県霧島市 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2014年11月23日(日)09時45分43秒

[返信・引用](#)

NPO法人陽だまりのセミナー 鹿児島県霧島市

<http://www.mct.ne.jp/users/npohidamari/26.11seminar.pdf>

基礎講座『トップダウンの視点に立った幼児期から成人期の教育・支援』

平成26年11月29日(土) 10:00~15:30 (受付開始9:30~)

参加費: 3000円

場 所: 国分総合福祉センター3F大会議室 定員: 60名
 申込方法: メールもしくはFAX TEL/FAX: 0995-46-6247

申込み用紙 (PDF形式)

<http://bouzan-note.com/wp/wp-content/uploads/2014/11/103a41fdc4d9615df1f3978478469751.pdf>

申込み用紙 (ワード形式)

<http://bouzan-note.com/wp/wp-content/uploads/2014/11/103a41fdc4d9615df1f3978478469751.doc>

E-mail: npo.hidamari.koj@gmail.com

ホームページ

<http://www.mct.ne.jp/users/npohidamari/>

チラシ

<http://www.mct.ne.jp/users/npohidamari/26.11seminar.pdf>

NPO法人陽だまりでは、自閉症の特性を軸とした幼児期から成人期にかけての一貫した支援を支えるセミナーをこれまで実施してきました。今回も2日間の講座と演習付きのセミナーを実施します。1日目は、トップダウンの視点から、年代ごと(幼児期や学齢前期・学齢後期・移行期・成人期などの年代)の課題として、どのようなポイントを意識しなければならないかを考えてみたいと思います。また、陽だまりでの幼児期・学齢後期を対象とした療育・支援の事例報告をいたします。2日目は、実際に学齢後期の対象者に協力してもらいながら、アセスメントから指導・支援を導き出し、自立への一連の工程をグループワークとして体験していただけます。今回は学齢後期～移行期の課題設定を中心としたアセスメント及び計画・実施の演習を実施します。これを機会に、多くの方々に自閉症の特性・支援について学び・活用していただければと思っています。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

スクールクラスター事業演会 投稿者: **ひこーきパパ** 投稿日: 2014年10月26日(日)21時47分56秒

[返信・引用](#)

平成26年度文部科学省「インクルーシブ教育システム構築モデル地域事業(スクールクラスター)」

スクールクラスター事業演会
 「障害者の権利条約と合理的配慮」

平成26年11月3日(祝・月) 10時~16時30分
 鹿児島大学教育学部第一講義棟101号(郡元キャンパス)

9:30 受付開始
10:00 開会のあいさつ・事業説明
10:20-12:00 講演『障害者の権利条約と合理的配慮
～すべての子どもたちがよりよく学べる社会へ～』
玉村公二彦氏（奈良教育大学教授）

昼食休憩（午後の部12:30受付開始）

シンポジウム『すべての子どもたちの学びのために～通級による指導について考える～』

報告者：小野はぎ氏（奈良教育大学附属小学校教諭）
（予定）福田雅紀氏（鹿児島県教育委員会義務教育課特別支援教育係長）
西育子氏（鹿児島県立牧之原養護学校教諭・元国分西小学校通級指導教室）

指定討論者：玉村公二彦氏（奈良教育大学教授）
吉田ゆり氏（長崎大学教育学部教授）

16:20 閉会のあいさつ
*都合により報告者等に変更がある場合があります。
問合せ先：鹿児島大学教育学部障害児教育学科事務室
電話・FAX：099-285-7768

主催：鹿児島大学教育学部
後援：鹿児島県教育委員会（申請中）・鹿児島市教育委員会（申請中）

吉田先生、元気になっているかな。

平成26年度文部科学省「インクルーシブ教育システム構築モデル地域事業
（スクールクラスター）」採択

スクールクラスター事業講演会 『障害者の権利条約と合理的配慮』

平成26年11月3日（祝・月）10時～16時30分

鹿児島大学教育学部第一講義棟101号（郡元キャンパス）

9:30 受付開始 参加無料！
どなたでも参加できます
10:00 開会のあいさつ・事業説明
10:20-12:00 講演『障害者の権利条約と合理的配慮
～すべての子どもたちがよりよく学べる社会へ～』
玉村公二彦氏（奈良教育大学教授）
12:00-13:00 昼食休憩（午後の部12:30受付開始）
13:00-16:20 シンポジウム『すべての子どもたちの学びのために～通級による指導
について考える～』
報告者（予定）：小野はぎ氏（奈良教育大学附属小学校教諭）
福田雅紀氏（鹿児島県教育委員会義務教育課特別支援教育係長）
西育子氏（鹿児島県立牧之原養護学校教諭・元国分西小学校通級指導教室）
指定討論者：玉村公二彦氏（奈良教育大学教授）
吉田ゆり氏（長崎大学教育学部教授） *都合により報告者等に変更がある場合があります。
16:20 閉会のあいさつ

問合せ先：鹿児島大学教育学部障害児教育学科事務室
電話・FAX：099-285-7768・E-mail：scluster@edu.kagoshima-u.ac.jp
主催：鹿児島大学教育学部
後援：鹿児島県教育委員会（申請中）・鹿児島市教育委員会（申請中）

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

講演会 投稿者：[ひこーきパパ](#) 投稿日：2014年10月12日(日)10時00分10秒

[返信・引用](#)

発達障害児支援講演会 および ミニ・ワークショップ

鹿児島ロータリークラブ、鹿児島大学教育学部 共催

日時 平成26年11月2日（10:00～15:00）
場所 鹿児島大学教育学部 第1講義棟101号

午前の部 10:30
「地域に根ざす支援システムの構想の手がかり」
講師 肥後祥治 先生

午後 ミニ・ワークショップ 13:30
「支援するコミュニケーションづくりを実践に学ぶ」
今村三奈子 下田裕輝 有村玲香

無料

案内用紙 殿父blogより
http://pochi.exblog.jp/iv/detail/index.asp?s=20269607&i=201410/08/72/a0020772_21054662.jpg

講演詳細
http://pochi.exblog.jp/iv/detail/index.asp?s=20269607&i=201410/08/72/a0020772_21062219.jpg

特別支援教育講演会およびミニ・ワークショップ
**発達障害のある子どもたちの
 理解と支援**

支援できるコミュニティーをつくる：
 発達障害のある子どもと保護者を支えるもう一つの方向性



**参加費
無料**

日時 平成 26 年 **11 月 2 日** (日曜日)
 受付開始：10 時 講演：午前 10：30～12：00
 午後 13：30～15：00

会場 鹿児島大学教育学部
 第 1 講義棟 101 号教室 (部内キャンパス)
 鹿児島市郡元 1-20-6

講師 午前 肥後 祥治
 午後 今村三奈子・下田 裕輝・有村 玲香

問い合わせ先は、鹿児島ロータリークラブ事務局
TEL 099-222-6527 FAX 099-226-3010
 主催：鹿児島ロータリークラブ 鹿児島大学教育学部

発達障害児支援講演会 および ミニ・ワークショップのご案内

鹿児島ロータリークラブと教育学部の共催による発達障害に関する啓蒙活動は、今回で 10 回目になります。今回は、時間を延長し、従来の講演会だけでなく、ミニ・ワークショップを交えた企画としました。全体のテーマとしては、「支援のできるコミュニティーをつくる：発達障害のある子どもと保護者を支えるもう一つの方向性」というもので、午前の講演と午後のミニ・ワークショップの 2 部構成です。いずれも一方の参加でもかまいませんので、多くの方のご参加をお待ちしております。

鹿児島大学教育学部
 教授 肥後祥治

当日のタイムスケジュール

日時：平成 26 年 11 月 2 日 (10：00～15：00)
 場所：鹿児島大学教育学部 第 1 講義棟 101 号

【午前の部 (講演会)】

10：00 受け付け開始 (開演にむ 9：30 ごろからの早めの対応を行います)
 10：15 開会行事
 10：30～12：00
 「地域に根ざす支援システムの構想の手がかり」
 講師 肥後祥治 (鹿児島大学)

12：00～13：00 (昼食)

【午後の部 (ミニ・ワークショップ)】

13：00～15：00
 「支援するコミュニティーづくりを実践に学ぶ」

講師提供

今村三奈子 (社会福祉法人さつき会さつきヶ丘保育園：保育士)
 「保育所の支援クラスを核とした子ども一人保護者支援の試み」

下田裕輝 (鹿児島市障がい者福祉相談所：言語聴覚士)
 「有志による地域療育支援ネットワークの構想と行政へのアプローチ：鹿児島市」

有村玲香 (鹿児島純心女子大学：講師)
 「行政と大学の協働による保護者支援の成果と今後の展望：鹿児島市」

ファシリテーター：肥後祥治

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

講演会 投稿者：ひこーきパパ 投稿日：2014年 9月29日(月)21時40分45秒

[返信・引用](#)

講演会「子どもがのびのび暮らせる生活サポート」鹿児島市

保育・学校・家庭で“気になる子”の理解とかかわり

2014年10月18日 (土)

【第1部】10：00～12：30 【第2部】13：30～16：00

鹿児島市勤労者交流センター (JR鹿児島中央駅前・キャンセ7・8階)

講師

安倍 陽子 さん

横浜市東部地域療育センター 臨床心理士

参加費

2,000円 (第1部・第2部は各1,500円)

プログラム

10：00～12：30

「“気になる子”の生活力向上のためのポイント」
子どもの理解をもとにした、生活力の向上のためのポイントを具体的に

13:30~16:00

「のびのび暮らせる生活サポートの方法」

第1部に引き続いて生活力の向上や、コミュニケーション、社会性の力を身につけるためのヒントを

チラシ

<http://www.asahi-welfare.or.jp/news/pdf/20141018.pdf>

申し込み

<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mjrb-qjmb1-1fa35f3c0927ac9590a7d85b821a783b>

朝日新聞厚生文化事業団

「子どもがのびのび」係

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

TEL: 03-5540-7446 FAX: 03-5565-1643

Email: autism@asahi-welfare.or.jp

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

つぼみ夏キャンプ日程変更 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2014年 8月 7日(木)21時37分11秒

[返信・引用](#)

つぼみ夏キャンプ日程変更

台風11号のため、つぼみ学級の夏キャンプを変更する事になりました。
9日初日を10日初日に変更して、12日に終了します。

私も初日参加します。
学習会等は変更未定です。

ともかく、憎らしい、台風です。
久しぶり来て、一番来て欲しくない時に来るなんて、、、

今回、いろいろな台風の進路予想のサイトを見ました。
台風のスピードが一番速いのが、米軍のサイトでした。
日本の気象庁は無難な線で示しています。
進路予想の出所は一緒と思っていましたが、いろいろと小さい所異なっていました。
各サイトでシミュレーターを持っている様です。

台風11号には米国並みに「ハーロン」という名がついていました。
13号は「ジェヌヴィーヴ」です。フランス語に近い名前ですね。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

自閉症関連講演会 鹿児島 投稿者: [ひこーきパパ](#) 投稿日: 2014年 6月29日(日)18時26分58秒

[返信・引用](#)

自閉症関連講演会

障害の特性に合わせて自閉症スペクトラムのひとたちの対人関係スキルを育てる

<http://www6.ocn.ne.jp/~tubomi/kouen.html>

平成26年7月28日(月)

鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール

(鹿児島中央駅前ダイエー、キャンセビル8階)

講演会専用 電話番号: 099-210-5202 平日10時~16時

■午前の部

「障害の特性に合わせて対人関係スキルを育てる」

ゆっくり育つひとたちが地域で暮らすための基礎作り

9:50 受付/10:20~12:00

一般 1500円、賛助 1000円、正会員無料

当日受付でお支払ください。

■午後の部

「障害の特性に合わせて対人関係スキルを育てる」

高機能の自閉症スペクトラムのひとたちへの支援

12:30 受付/13:00~14:40

一般 1500円、賛助 1000円、正会員無料

当日受付でお支払ください。

講師紹介: 野間康美氏 (臨床発達心理士)

NPO法人それいゆ佐賀地域支援センターディレクター 佐賀発達障害者地域拠点整備事業担当 福岡教育大学大学院教育学
研究科障害児教育専攻修了 早期発見早期療育から成人支援までに関わる 翻訳「タスクガロア1-自立課題編-」、「タス
クガロア2-自立生活編-」、「タスクガロア3-集団活動編-」(ローリー・エッケンロード他著 服巻智子監訳) など

申込

● 定員200名に達した場合のみご連絡致します。お子様のご入場はお断りしております。

● 申込はFAX 099-272-3807 (24時間対応) または、E-mail akst237s@yahoo.co.jpへ、以下の内容をお送りください。
締切は7月21日。

お名前(カタカナ)

お立場1 (正会員・賛助会員・一般)

お立場2 (ご家族・教育関係者・福祉関係者・当事者・その他)

ご希望時間帯 (午前の部・午後の部)

必ず連絡のつく電話番号

主催 NPO法人鹿児島県自閉症協会

チラシです。

http://homepage2.nifty.com/airpapa/noma_kouen.pdf

グリーンコープがこしま生協2014年度福祉活動組合員基金助成事業

障害の特性に合わせて 自閉症スペクトラムのひとたちの対人関係スキルを育てる

平成26年 7月 28日 (月)

鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
(鹿児島中央駅前ダイエー、キャンセビル8階)

講演会専用 ☎099-210-5202 平日10時～16時

午前の部 「障害の特性に合わせて対人関係スキルを育てる」
～ゆっくり育つひとたちが地域で暮らすための基礎作り～
9:50 受付 10:20～12:00
一般 1500円、賛助1000円、正会員無料 当日受付でお支払ください。

午後の部 「障害の特性に合わせて対人関係スキルを育てる」
～高機能の自閉症スペクトラムのひとたちへの支援～
12:30 受付 13:00～14:40
一般 1500円、賛助1000円、正会員無料 当日受付でお支払ください。

講師紹介 野間 康美氏 臨床発達心理士
NPO法人それいゆ在野地域支援センターディレクター 佐賀県発達障害者地域拠点整備事業担当
福岡教育大学大学院教育学研究科障害児教育専攻修士 早期幼児早期療育から成人支援までに関わる
翻訳「タスクゴリア1ー自立課題編」、「タスクゴリア2ー自立生活編」、「タスクゴリア3ー集談活動編」
(ローリー・エックロード他著 藤巻智子監訳) など

- 定員200名に達した場合のみご連絡致します。お子様のご入場はお断りしております。
- 申込は FAX099-272-3807 (24時間対応) または、
E-mail akst237s5@yahoo.co.jp へ、以下の内容をお送りください。締切は7月21日。

お名前	カタカナ			
お立場	正会員	賛助会員	一般	
お立場	ご家族	教育関係者	福祉関係者	当事者 その他
ご希望時間帯	を丸で囲んでください。		午前の部	午後の部
必ず連絡のつく電話番号				

主催 NPO法人鹿児島県自閉症協会 後援 鹿児島県 鹿児島県教育委員会

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

平成26年度 NPO法人陽だまり 研修会 日程一覧 霧島市 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2014年 5月27日(火)20時41分50秒

[返信・引用](#)

平成26年度 NPO法人陽だまり 研修会 日程一覧 霧島市

水野氏セミナー（基礎講座、ワークショップ付の実践的な研修です）

地域啓発セミナー(村岡氏)

6月から来年2月まで

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/2014kensyu.pdf>

※講師により参加費が異なります。ご了承ください。（講師：水野氏の場合は講義の内容、参加定員により決定、村岡の場合は無料）

※参加対象者は、保護者、保健師、幼保関係者、教育関係者、福祉関係者、行政関係者、一般の方など、どなたでもご参加ください。

※お問い合わせはTEL/FAX 0995-46-6247 Email: npo.hidamari.ko_j@gamil.comへご連絡ください。

平成26年度 NPO法人陽だまり 研修会 日程一覧

水野氏セミナー(基礎講座、ワークショップ付の実践的な研修です)	日	時間	内容	場所	講師
8月21日(土)	9:30～11:30	自閉症の特性理解と支援について(保護者、チームとしての活動について)	福祉センター	水野氏	
8月22日(日)	9:30～11:30	教師・介護の現場で活かせる発達障子のアセスメントからのアプローチ(実践的な応用・事例の紹介)	福祉センター	水野氏	
11月29日(土)	9:30～11:30	トングアプの導入による認知障子から成人障子の教育・支援	福祉センター(予定)	水野氏	
11月30日(日)	9:30～11:30	教師・介護の現場で活かせる発達障子のアセスメントからのアプローチ(実践的な成人障子の教育・支援)	福祉センター(予定)	水野氏	

地域啓発セミナー	日	時間	内容	場所	講師
8月4日(火)	19:00～20:30	自閉症の特性について(特性からのわかりやすいお話し)	福祉センター(予定)	村岡	
9月3日(水)	19:15～19:45	自閉症のわが家にかかわりやすい働き方について	福祉センター(予定)	村岡	
8月17日(水)	19:00～20:30	自閉症のわが家にかかわりやすい働き方について	福祉センター(予定)	村岡	
11月9日(水)	19:00～20:30	障子の行動とは?どうやって解決していくかを考える	福祉センター(予定)	村岡	
11月19日(水)	19:15～19:45	障子の行動とは?どうやって解決していくかを考える	福祉センター(予定)	村岡	
2月4日(水)	19:00～20:30	障子の現場支援について	福祉センター(予定)	村岡	
2月19日(水)	19:15～19:45	家庭での現場支援について	福祉センター(予定)	村岡	

※講師により参加費が異なります。ご了承ください。（講師：水野氏の場合は講義の内容、参加定員により決定、村岡の場合は無料）
 ※参加対象者は、保護者、保健師、幼保関係者、教育関係者、福祉関係者、行政関係者、一般の方など、どなたでもご参加ください。
 ※日時や場所、内容に関しては変更となることもあります。ご了承ください。
 ※お問い合わせは TEL/FAX 0995-46-6247 E-mail: npo.hidamari.ko_j@gamil.com へご連絡ください。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

霧島市こども発達サポートセンター（あゆみ） 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2014年 5月 2日(金)21時22分24秒

[返信・引用](#)

霧島市こども発達サポートセンター（あゆみ）

<http://www.city-kirishima.jp/modules/page021/index.php?id=164>

霧島市では、「このまちで子育てをしたい」と思えるようなまちづくり、子どもたちが健やかに育つ環境づくりに取り組んでいます。
 発達に不安のあるお子さんの支援を行う拠点施設として、平成24年4月1日にこども発達サポートセンターを設立しました。

発達に関する学習会
 発達障がい等に関する正しい理解と対応方法について学ぶ機会です。

平成26年度版が出来ています。
 そろそろ、公開されると思います。
 今回は7回シリーズです。
 6月6日～10月20日の間
 定員 先着70名 託児もOKです。

GW明けには公開されると思います。
 しばらくお待ちください。

平成26年度 こどもの発達に関する学習会

こどもの発達に関する学習会を下記の対応で実施します。
 参加ご希望の方は、各実施日の申込締切日に電話又はFAXでお申し込みください。
 ※託児は予約制で受け付けます。
 ※託児費70名まで申し込みを受け付けます。

申込日	月 日	内 容	講 師	公 場	申込期間
1	6月13日 (金)	発達障がいとは？ ～特性の理解と関わりかたの基本～	ライオンサポートセンター 園長 藤田 伸子先生	国分公民館 本館2階	6月6日～11日
2	7月11日 (日)	からこの発達と養育者について	作業療法士 大野ひとみ先生	国分公民館 大ホール	7月4日～ 9日
3	9月12日 (金)	学習者の発達について (国分児童発達センター)	写之原園学校教諭 西 寿子先生	国分公民館 大ホール	9月1日～ 5日
4	10月10日 (木)	学習者の発達について (国分児童発達センター)	西 寿子先生	国分公民館 大ホール	10月1日～ 8日
5	10月22日 (水)	子どもの行動の観察、考えかた、話し方 ～15分単位～	国分児童発達センター 園長 藤田 伸子先生	国分公民館 大ホール	10月14日～20日
6	11月 5日 (水)	子どもの行動の観察、考えかた、話し方 ～15分単位～	国分児童発達センター 園長 藤田 伸子先生	国分公民館 大ホール	
7	11月26日 (水)	子どもの行動の観察、考えかた、話し方 ～15分単位～	国分児童発達センター 園長 藤田 伸子先生	国分公民館 大ホール	

申込先 霧島市こども発達サポートセンター 事務局
 電話で申し込みの場合 0995-64-0920 (直通)
 FAXで申し込みの場合 0995-64-0951
 郵送、要領書(1頁)を併せてください。

平成26年度 こどもの発達に関する学習会

この申込書は不要です。
 この申込書のみを送ってください。

氏 名	電話番号	実施日	職種・所属	性別
(例) 藤田 花子	45-0000	(6/13・7/11)	一般 保護者 (職種:) 支援者 (所属:)	女 (2歳・5歳) 名前
			一般 保護者 (職種:) 支援者 (所属:)	男 () 名前
			一般 保護者 (職種:) 支援者 (所属:)	女 () 名前
			一般 保護者 (職種:) 支援者 (所属:)	男 () 名前
			一般 保護者 (職種:) 支援者 (所属:)	女 () 名前
			一般 保護者 (職種:) 支援者 (所属:)	男 () 名前

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

「いい集団、いい家族、いい接し方のための 6つのポイント」

平成26年6月21日(土)
鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
(鹿児島中央駅前ダイエー、キャンセビル8階)
講演会専用電話 099-210-5202
(平日10時~17時)

午前の部 「幼児・学童期編」
9:30受付開始 10:00~12:10 (途中休憩有)
一般1000円、賛助500円、正会員無料
当日受付でお支払ください。

午後の部 「思春期・成年期編」
13:00受付開始 13:20~15:30 (途中休憩有)
一般1000円、賛助500円、正会員無料

- 定員(200人)に達した場合のみご連絡致します。
- お子様のご入場はお断りしております。託児は正会員のみ行っております。ご入会につきましては鹿児島県自閉症協会ホームページをご覧ください。
- 申込はFAX099-272-3807(24時間対応)またはE-mail akst237s5@yahoo.co.jpへ以下の内容をお送りください。締切は6月16日。

お名前 カタカナ
お立場1 正会員 賛助会員 一般
お立場2 ご家族 教育関係者 福祉関係者 当事者 その他
ご希望時間帯 午前の部 午後の部
必ず連絡のつく電話番号

大和証券福祉財団助成事業 教育講演会 主催 NPO 法人鹿児島県自閉症協会

よくわかると評判の

えじそんくらぶ 高山恵子氏 講演会

知ってたら楽になる

「いい集団、いい家族、いい接し方のための 6つのポイント」

平成26年6月21日(土)

鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール
(鹿児島中央駅前ダイエー、キャンセビル8階)
講演会専用電話 ☎099-210-5202
(平日10時~17時)



午前の部 「幼児・学童期編」
9:30受付開始
10:00~12:10 (途中休憩有)
一般1000円、賛助500円、正会員無料
当日受付でお支払ください。

午後の部 「思春期・成年期編」
13:00受付開始
13:20~15:30 (途中休憩有)
一般1000円、賛助500円、正会員無料
当日受付でお支払ください。

- 定員(200人)に達した場合のみご連絡致します。
- お子様のご入場はお断りしております。託児は正会員のみ行っております。ご入会につきましては鹿児島県自閉症協会ホームページをご覧ください。
- 鹿児島県自閉症協会はエジソンを含む発達障害者の未来のために活動しています。
- 申込はFAX099-272-3807(24時間対応)またはE-mail akst237s5@yahoo.co.jpへ、以下の内容をお送りください。締切は6月16日。

お名前	カタカナ
お立場1	正会員 賛助会員 一般
お立場2	ご家族 教育関係者 福祉関係者 当事者 その他
ご希望時間帯	午前の部 午後の部
必ず連絡のつく電話番号	

後援 鹿児島県 鹿児島県教育委員会 MBC

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

明石洋子先生 自閉症啓発講演会のお知らせ 霧島市 陽だまり 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2014年1月17日(金)20時 50分35秒

[返信・引用](#)

明石洋子先生 自閉症啓発講演会のお知らせ 霧島市 陽だまり

「後輩達に伝えたい子育ての心構えと工夫
~自閉症の息子と共に~」

講師:明石洋子氏

日時:平成26年4月5日(土)
受付:13:00~ 開演13:30~16:30
会場:霧島市多目的ホール
0995-64-0920
定員:先着250名
参加費:500円
託児:なし

主催 NPO 陽だまり

案内チラシです。

http://homepage2.nifty.com/airpapa/akashi_hidamari.pdf

久しぶりに明石先生が来ます。
前回も同じ場所です。2010年8月1日でした。
その前は2008年11月に鹿児島市内でした。
今回は徹之さんは来られないそうです。

子供達がお世話になっている「陽だまり」さんです。

500円とは安い価格にしましたね。
国分駅から歩いて5分程度です。
駐車場も大きいので、気楽に来て欲しいです。

陽だまり 自閉症啓発講演会のお知らせ

特定非営利活動法人陽だまりの地域への自閉症への理解と啓発を目的とした講演会の案内です。
支援の専門家や高名なDの話し、実際に自閉症のお子さんの子育てをされた先輩から話を聞きたいとの声もあり、今回 次先輩の明石洋子(ようこ)氏に講師をお願いしての講演会です。
川崎市の公務員として「自閉症者は自立して働ける」ことを実証されている息子さんの母親として、子育ての経験や方向性、地域との協働等について先輩からのお話をお聞かせしたいと思います。

「先輩達に伝えたい子育ての心構えと工夫 ～自閉症の息子と共に～」

講師 明石 洋子 氏： 社会福祉法人おほぞら共生会 副理事長 川崎市自閉症協会(川崎市自閉症児者親の会)会長 NPOおほきき障がい者権利擁護センター 副理事長 等々

日時：平成26年4月5日(土)
受付：13:00～ 開演 13:30～16:30
会場：霧島市多目的ホール(〒0995-64-0920)
(霧島市国分中央3-45-1霧島市役所国分庁舎2F)
定員：先着250名
参加費：500円
託児所：なし

主催 特定非営利活動法人 陽だまり
後援 鹿児島県自閉症協会 国際ソロプチミストあいら
霧島市(予定) 霧島市教育委員会(予定)

お申し込み～> 下記項目記入のうえ FAX または メールにてお申込みください。
なお、定員を超えた場合のみご連絡いたします。(いただいた個人情報は本件以外活用いたしません)

氏名	住所	連絡先
保護者 支援・療育関係 教育関係 行政関係 一般 (いづれかに○を)		(電話又はメール)

申し込み・問い合わせ先：特定非営利活動法人陽だまり mail npo_hidamari_kaz@gmail.com
TEL/FAX 0995-46-6247

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

わくわく音楽ふれあいイベント 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2013年 9月15日(日)21時21分9秒

[返信・引用](#)

わくわく音楽ふれあいイベント

本日はつぼみ学級運動会でした。

親は参加しません。
学生さんは、高校時代の体操服を持参して、子供達と運動会をしたそうです。

親は久しぶりに会合でした。
講演会ばかりしているので、話し合う機会が最近ほとんどありません。

配布された資料の中に
第2回 わくわく音楽ふれあいイベントのパンフレットがありました。

平成25年9月29日(日曜日) 13:30～15:30
ハートピア鹿児島
無料

対象:障がい児者 またはその家族

NPO法人 薩摩ROCK・CLUB

NPO法人薩摩ROCK・CLUB

きぼうの鐘
音楽スクール
第2回わくわく
音楽ふれあいイベント

きぼうの鐘音楽スクールによる音楽演奏と楽器に實際に触れ
音を出していっしょに楽しみましょう!

日時：平成25年9月29日(日曜日)
場所：ハートピアかごしま
時間：開場13:00 開演13:30 開演～15:30 終了
入場：無料
対象者：発達障害児 知的障害児 身体障害児 またはご家族

内容

- ◎きぼうの鐘音楽スクール生徒、スタッフによる演奏
- ◎来場者と一緒に合唱
- ◎来場者による楽器ふれあいタイム
～好きな楽器を實際触れて音を奏でてみよう!～



お問い合わせ

TEL 099-226-3321

NPO法人薩摩ROCKCLUB きぼうの鐘事務局 担当 昌生



主催：特定非営利活動法人薩摩ROCK・CLUB
このイベントは「2012年度トヨタ市民活動団体への助成金」により実施します

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

NHKハートフォーラム 投稿者：ひこーきパパ 投稿日：2013年8月28日(水)21時08分7秒

[返信・引用](#) [編集](#)

NHKハートフォーラム

「発達障害のある人の就労について」

精神知的発達障がい者は、就労の意志があっても、一般企業での就職はまだまだ厳しい現状があります。今、企業や地方自治体、民間の支援者が連携して、こうした人達の就労を支援する動きが生まれつつあります。精神知的発達障がいの者の鹿児島における雇用の現状を考えていきます。

日時 平成25年10月5日(土) 13時～16時半
会場 鹿児島県勤労者交流センター多目的ホール
鹿児島市中央町10番地 キャンセビル8階 TEL099-285-0003

◆基調講演(13:05～14:25)

「大人になるまでに考えておきたいこと」
：知的障害・自閉症を抱える場合には」
講師 独立行政法人 平岩 幹男先生

◆パネルディスカッション(14:40～16:25)

「精神知的発達障がい者雇用企業の最前線」
パネリスト 古川 拡氏 (有)コセンファーム代表取締役
川畑 善博氏 (株)ラグーナ出版代表取締役精神保健福祉士
濱田 マリ子氏 生活協同組合コープかごしま、雇用促進担当
コーディネーター 前野 明子氏 臨床心理士 精神保健福祉士

主催

NHK厚生文化事業団九州支局、NHK鹿児島放送局、鹿児島県自閉症協会

無料(定員 先着300人)

保育は準備致しませんのでご了承ください。
駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください。
事前申込みが必要です。

〈申込〉FAXまたはハガキで①郵便番号・住所②名前(ふりがな)③電話番号④FAX番号を記入のうえ、お申込みください。
申込が2人以上になる場合は、参加者全員の名前を記入して下さい。

〈申込先〉〒810-8577福岡市中央区六本松1-10
NHK厚生文化事業団九州支局フォーラム係 TEL092-731-5150 FAX092-731-5166

〈締切〉定員になり次第締切らせていただきます。
※参加者には、追って入場整理券をお送りします。
※個人情報適正に管理し、このフォーラムの連絡のみに利用します。

〈問い合わせ先〉NHK厚生文化事業団九州支局
電話(092)731-5150(平日 午前10時～午後5時)

NHKハートフォーラム

「発達障害のある人の就労について」

精神的発達障がい者は、就労の意志があっても、一般企業での就労はまだまだ難しい現状があります。市、企業や地方自治体、民間の支援者が連携して、こうした人達の就労を支援する動きが生まれつつあります。精神的発達障がい者の就労における雇用の現状を考えていきます。

日時 平成25年10月5日(土) 13時～16時30分
(開場 12時20分)
会場 鹿児島県勤労者交流センター 多目的ホール
鹿児島市中央町10番地 キャンセビル8階 ☎099-285-0003

プログラム

- ◆基調講演 (13:05～14:25)
「大人になるまでに考えておきたいこと」
：知的障害・自閉症を抱える場合には」
講師 独立行政法人 国立成育医療研究センター 理事
東京大学医学部小児科非常勤講師 平岩 幹男 先生
- ◆パネルディスカッション (14:40～16:25)
「精神的発達障がい者雇用企業の最前線」
パネリスト 古川 弘 氏 (株)コセンファーム 代表取締役
川 畑 善 博 氏 (株)ラグーナ出務 代表取締役 精神保健福祉士
濱 田 マリ子 氏 生活協同組合コープかこしま 総務・障がい者雇用促進担当
コーディネーター 前 野 明 子 氏 臨床心理士 精神保健福祉士

(主 催) NHK厚生文化事業団九州支団、NHK鹿児島放送局、鹿児島県白癡症協会
(後 援) 鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県教育委員会、鹿児島県社会福祉協議会、鹿児島市社会福祉協議会
(参 加 費) 無料(定員 先着300人)
(保 護) 準備致しませんのでご了承ください。
(注 意) 駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください。

事前申込みが必要です。
(申 込) FAXまたはハガキで ①郵便番号・住所 ②名前(ふりがな) ③電話番号 ④FAX番号を記入のうえ、お申込みください。申込が2人以上になる場合は、参加者全員の名前を記入して下さい。
(申 込 先) 〒810-8577 福岡市中央区六本松1-1-10
NHK厚生文化事業団九州支団 フォーラム TEL 092-731-5150 FAX 092-731-5166
(領 切) 定員になり次第締切させていただきます。
※参加者には、返って入場整理券をお送りします。
※個人情報は厳正に管理し、このフォーラムの連絡のみに利用します。

(問い合わせ先) **NHK厚生文化事業団九州支団**
TEL (092) 731-5150 (平日 午前10時～午後5時)

FAX 092-731-5166

NHKハートフォーラム申込書

平成25年10月5日(土)鹿児島
下記にご記入の上、ファックスしてください。

フリガナ	
氏 名	
住 所	
電 話	() -
F A X	() -
一緒に参加される方のお名前 (フリガナも お願ひします)	
合計	
人	

※締め切り後、入場整理券をお送りします。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

よこはま発達クリニック宇野洋太先生講演会 鹿児島 霧島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2013年 7月25日(木)21時20分7秒

[返信・引用](#)

よこはま発達クリニック宇野洋太先生講演会

自閉症スペクトラムの支援
～認知スタイルから考える～

よこはま発達クリニックでの豊富な実践例を元に、自閉症スペクトラム児者の特性を活かすポイント。そのために支援者、学校、親ができることを幅広いテーマについてお話いただきます。

日時:平成25年8月10日(土)
13:00～受付 13:30～講演 15:30 閉会

場所:霧島自然ふれあいセンター(大研修室)
霧島市牧園町高千穂3617-1
電話 0995-78-2815

参加費：無料 定員：80名

締切り：7月31日(水)まで
FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

詳細 申し込み用紙
<http://www6.ocn.ne.jp/~tubomi/pdf/2013sck.pdf>

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
Fax 099-250-7631
E-mail qqzc4cz9k@crux.ocn.ne.jp

NPO法人鹿児島県自閉症協会主催

よこはま発達クリニック宇野洋太先生講演会

NPO法人鹿児島県自閉症協会主催

自閉症スペクトラムの支援 ～認知スタイルから考える～

よこはま発達クリニックでの豊富な実践例を元に、自閉症スペクトラム児者の特性を活かすポイント、
そのために支援者、学校、親ができることを幅広いテーマについてお話いただきます。

よこはま発達クリニックは、発達障害者を持つ、日本を代表する機関の一つです。
多くの発達障害児者が日本全国から訪れています。

日時：平成25年8月10日(土)

- ▼ 13:00～受付
- ▼ 13:30～講演
- ▼ 15:30 閉会

場所：霧島自然ふれあいセンター(大研修室)

霧島市牧園町高千穂3617-1
電話 0995-78-2815

参加費：無料 定員：80名

託児：つばみっこサマーキャンプ2013

参加者のみ

ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~tubomi/>

締切り：7月31日(水)まで

FAXまたはE-mailにてお申し込みください。

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

Fax 099-250-7631

E-mail qqzc4cz9k@crux.ocn.ne.jp

お問い合わせ先：鹿児島県自閉症協会 講演会専用 099-210-5202 (平日9～17時)

お申し込み書(個人情報は、本講演会の出欠確認等以外には使用いたしません)

お名前(姓付)	性別	年齢	連絡先	お立場
	男・女			本人・家族・他()
	男・女			本人・家族・他()
	男・女			本人・家族・他()
	男・女			本人・家族・他()
	男・女			本人・家族・他()
	男・女			本人・家族・他()
	男・女			本人・家族・他()

本講演会は、子どもゆめ基金(国立青少年教育振興機構)の助成を受けて行います。

後援
鹿児島県
鹿児島県教育委員会

～講師プロフィール～
よこはま発達クリニック院長 精神科医 宇野洋太先生
杏林大学医学部、南山堂医科大学、聖隷聖子
医科大学と共によりよこはま発達クリニックに勤務。
東京医科大学大学院医学部行動脳神経精神科、
発達障害科、精神科、児童発達支援センター
を経て、現在よこはま発達クリニックに勤務。
[経歴]医師・障害・発達障害児支援機関理事
障がい者総合センター世田谷区立障害児発達支援
センター事務官等の職歴あり。横浜市発達障害
検討委員会、財団法人発達障害者支援会、推進委員は
かを兼務。
子どもの精神科(医学書院)、精神科リユーム
[中山公園]、療育施設マニアル第18集(小児
療育施設センター)、月刊「など」編集多数。
専門は発達障害を中心とした児童精神医学。

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

ゲーリー・メジボフ 講演会 鹿児島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2013年6月30日(日)10時19分17秒

[返信・引用](#)

パンフレットのファイルです。

ASAHII SHINJUN SOCIAL WELFARE ORGANIZATION

自閉症を正しく理解すること

自閉症の支援で最も大切なこと

「自閉症」とその支援を
正しく理解するための講演会

自閉症の人たちに適切な支援をするために必要なこと、言
うまでもなく、それは「自閉症の人たちを正しく理解するこ
と」です。
いま世界で最も認められ、実践されている自閉症の人たち
への支援モデルであるTEAGOHプログラムを今日の世界
規模に育て上げた米国ノースカロライナ大学のゲーリー・
メジボフ教授による、自閉症を正しく理解し、適切な支援を
するための「世界で最も分かりやすい講演会」です。

日時 2013年8月27日(火)
10:00～16:15

会場 みなみホール
(鹿児島市与次船1丁目9-33)

講師 ゲーリー・メジボフ
米国ノースカロライナ大学TEAGOH研究部長

定員 300人 参加費 3,000円

申し込み FAX、Eメール、ハガキでお申し込みください。
詳しくは裏面をご覧ください。

お問い合わせ 講演会の内容については下記主催事務局に
お問い合わせください。
朝日新聞厚生文化事業団 鹿児島講演会係
TEL 03-5540-7448
http://www.asahi-welfare.or.jp/

主催 鹿児島県自閉症協会、朝日新聞厚生文化事業団
後援 鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島県医師会、
NPO 鹿児島県社会福祉協議会、朝日新聞社

発達障害についての公開学習会2013のお知らせ

名寄市立大学教授 瀬戸口 裕二 先生講演会

学校心理士、特別支援教育士、著書に「子どもと家庭を支えるナビゲーション」「特別支援教育目
的くりりしンター」「特別支援教育を支える行動コンサルテーション」等
鹿児島大学教育科学研究科准教授、筑波大学附属大塚特別支援学校、特別支援教育研究センター、
久里浜特別支援学校等を統括。現職。

午前「子どものつまずきを支えるために」

日時：平成25年8月22日(木) 10:00受付開始、10:30開演、12:00終了
場所：ハートピアがこしま鹿児島市小野一丁目1-1 099(246)1616
駐車場は障害者優先の為、公共交通機関のご利用を。
参加費：一般1000円 賛助500円(当日、受付にてお締めください)正会員無料、託児無

午後「子どもの活動を引き出し、尊重する支援」

支援の仕方・教材・教具の工夫による、育児や授業の改善
日時：平成25年8月22日(木) 12:30 受付開始、13:00開演、14:30終了
場所：ハートピアがこしま鹿児島市小野一丁目1-1 099(246)1616
駐車場は障害者優先の為、公共交通機関のご利用を。
一般1000円 賛助500円(当日、受付にてお締めください)正会員無料、託児無
お子様のご入場はお断りしております。

- 主催：NPO法人鹿児島県自閉症協会
- 問い合わせ先 099-210-5202(平日 9:00~17:00 自閉症協会講演会担当)
- 後援予定：鹿児島県、鹿児島県教育委員会、MBC南日本放送
- 申し込み方法
お名前、連絡先(電話番号、FAX番号)、希望時間をFAXでご連絡ください。
FAX 099-272-3807(24時間対応)定員となり次第締め切ります。
定員に達した場合のみ、ご連絡いたします。当日会場が計画変更の場合は、中止
です。ご不明な場合は前日会場へお問い合わせください。締切8月15日(木)先着100名

ファックス申込書

お名前 カタカナ () 連絡がつく電話番号 ()
お立場 正会員・本人・家族・支援者・医療・教育・行政・その他 ()
参加希望時間帯に丸をお付け下さい。 午前 午後

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

つほみ学級 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2013年 6月29日(土)21時02分27秒

[返信・引用](#)

今日はつほみ学級でした。
服巻先生の講演会も朝からあったので、
子供達は午前中は科学館、午後は鹿児島大学の体育館でした。
子供達は学校に行くより早い時間に家を出発でした。
ママは講演会の受付なので、会場を下して、3人で科学館へ。
科学館はいろんな方が来るし、(問題発生対応)
私も展示物等が新しくなったので、
午前中は科学館にいました。
桜島の大き3年の大爆発から100年が経ちました。
そのコーナーがかなり広く取ってありました。
でかい模型もあり、北岳、中岳、南岳、昭和火口がくっきりです。
宇宙のコーナーでは、
冥王星が惑星群から消えていました。
いろいろと楽しんでいたらもうお昼。
鹿児島大学への移動のお手伝いをしていたら、2時を過ぎてしまった。
先生の講演にはあと20分ぐらいで到着。
ほとんど聞いてません。

でもホットニュースとして、
私が毎週録画している、Eテレ「サイエンスZERO」
に Early Start Denver Model (ESDM) の内容が放送されるそうです。
何か結びつかないのですが、まあいいや。
服巻先生周辺が取材中だそうです。
7月か8月と言っていました。
ESDMは早期療育の話です。
参考までに。
<http://www.autismspeaks.org/what-autism/treatment/early-start-denver-model-esdm>

アルファの作品を載せます。





<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

ゲーリー・メジボフ 講演会 鹿児島 投稿者:ひこーきパパ 投稿日:2013年 6月25日(火)20時55分54秒

[返信・引用](#)

「自閉症を正しく理解すること」～自閉症の支援で最も大切なこと～（鹿児島）
朝日新聞厚生文化事業団
<http://www.asahi-welfare.or.jp/archives/2013/05/post-23.html>

「自閉症」とその支援を正しく理解するための講演会

自閉症の人たちに適切な支援をするために必要なこと。言うまでもなく、それは「自閉症の人たちを正しく理解すること」です。いま世界で最も認められ、実践されている自閉症の人たちへの支援モデルであるTEACCHプログラムを今日の世界規格に育て上げた米国ノースカロライナ大学のゲーリー・メジボフ教授による、自閉症を正しく理解し、適切な支援をするための「世界で最も分かりやすい講演会」です。

講師

ゲーリー・メジボフ（米国ノースカロライナ大学教授 TEACCH部元部長）

参加費 3,000円

とき 8月27日（火） 10時～16時15分

ところ みなみホール（鹿児島市与次郎1丁目9-33）

定員 300人

プログラム

9:30 受付

10:00～12:00 「自閉症の人たちの学習スタイル～正しく理解する」

13:00～14:30 「構造化された指導～自閉症の学習スタイルに合わせた支援」

14:45～16:15 「自閉症の支援で最も大切なこと～TEACCHプログラムのコアバリュー」

講師プロフィール

ゲーリー・メジボフ／米国ノースカロライナ大学TEACCH部元部長自閉症の人たちの教育、福祉、行政サービスや研究など、あらゆる分野にわたる先駆的なアプローチによって高い評価を得ている米国ノースカロライナ州のTEACCHプログラムの総責任を長年担い、同プログラムを世界的なプログラムに育て上げた最大の功労者です。TEACCHプログラムでは、自閉症の人たちのバリアフリーを進めるためには、その自閉症の人たちの障害を正しく理解することが最も重要であるとし、その上で彼らに最も適した教育の方法やコミュニケーションの支援、社会的なサポートのあり方といったトータルな支援を追求し続け、実践を広げています。

申し込み方法

FAX、Eメール、ハガキのいずれかで、

(1)氏名 (2)〒・ご住所 (3)TEL・FAX番号 (4)ご職業 (5)会場名（鹿児島会場）を明記の上、下記申し込み先までお申し込みください。

※FAX、Eメール、ハガキで申し込まれた方には、お申し込み後、10日以内に予約確認書兼請求のご案内をお送りします。ご案内に記載の期日までに参加費をご入金ください。

※「お申込みフォーム」から申し込まれた方には、予約確認と参加費のお支払い方法のご案内をメールでお送りします。

※10日を過ぎても請求書がお手元に届かない場合はお手数ですが下記申し込み先までご一報頂けますようお願い致します。

お申し込み

近畿日本ツーリスト（株）

トラベルサービスセンター東日本「鹿児島講演会」係

〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-4-2

FAX 03-6730-3230 TEL 0570-064-205

営業時間（月）～（金）10:00～17:00 ※土・日・祝休み

Eメール tourdesk22@or.knt.co.jp

お申し込みフォーム

※ご入力いただいた内容は申し込み事務局の近畿日本ツーリスト（株）トラベルサービスセンターに転送します

会場へのアクセス

JR鹿児島中央駅から

1. バス

・「鹿児島交通」32-1番線 天保山・与次郎経由鴨池港行き（9時ごろから17時ごろまで）、23-1/32-2番線 天保山・与次郎経由県庁前行き（朝のみ）「市民文化ホール北口」下車、徒歩約1分

・「市営バス」27番線バス 鴨池港行き 「市民文化ホール北口」下車、徒歩約1分

2. タクシーで15分程度

主催

鹿児島県自閉症協会、朝日新聞厚生文化事業団

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>

服巻智子先生 発達障害講演会

<http://www6.ocn.ne.jp/~tubomi/kouen.html>

日時 平成25年6月29日(土)
場所 鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール(よかセンター)
鹿児島市中央町10番キャンセ8階
099-285-0003

第1部「高機能発達障害の方への支援のヒント」
高機能の子どもの育て方。大人になってからの対応の仕方など。
支援のヒント満載。
時間 9:30~受付
10:00~12:10(休憩10分含)
参加費
一般:1,500円
賛助会員:1,000円
正会員:無料

第2部「知的障害を伴っている方のための支援のヒント」
どんな大人になってほしいか。そのために支援者、保護者ができること。
時間 12:40~受付
13:10~15:20(10分休憩含)
参加費
一般:1,500円
賛助会員:1,000円
正会員:無料
※事前振込です

主催
NPO法人鹿児島県自閉症協会主催



赤い羽根共同募金の助成を受けています

服巻智子先生 発達障害講演会

NPO法人鹿児島県自閉症協会主催

期日 平成25年6月29日(土)
場所 鹿児島市勤労者交流センター多目的ホール(よかセンター)
鹿児島市中央町10番キャンセ8階 ☎099-285-0003
講演会専用電話 ☎099-210-5202(平日と当日9~17時)

第1部「高機能発達障害の方への支援のヒント」10:00~12:10(休憩10分含)
高機能の子供の育て方。大人になってからの対応の仕方など。支援のヒント満載。
9:30~受付 一般1500円 賛助会員1000円 正会員 無料 事前振込です
第2部「知的障害を伴っている方のための支援のヒント」13:10~15:20(10分休憩含)
どんな大人になってほしいか。そのために支援者、保護者ができること。
12:40~受付 一般1500円 賛助会員1000円 正会員 無料 事前振込です

講師プロフィール
NPO「プロフェッショナル〜仕事の流儀」『ハートをつなごう』に出演。オーディエムリサーチもコンサルティング代表。米田ノースカロライナ大学、英国パーミンガム大学などで学び自閉症支援の最先端を吸収し実践に生かす。TEACCHインディペンデントトレーナーでもあり、ソーシャルストーリーズ公認指導者でもある。

申込方法

この用紙にご記入の上、下記へお送り下さい。
Fax 099-272-3807(24時間対応)
e-mail akat237a@yahoo.co.jp
申し込まれて1週間以内に下記口座へお振込ください。

6月24日(月)申込締切

ゆうちょ銀行
店番号 788
普通 3035597
名義 カゴシマケンジヘイショウキョウカイ

後援予定
鹿児島県
鹿児島県教育委員会
鹿児島県共同募金
MBC 鹿児島放送

※当日は、振込確認書(ATMからなら半券、ネットバンクなら印刷したもの)を受付にご提示ください。
※いっぺん振込まれた参加費はお返し致しません。参加費は正会員のみお受けしております。
※定員に達した場合のみご連絡いたします。※お子様のご入場はお断りしております。
※はるる 記号17830 番号30055971 名義カゴシマケンジヘイショウキョウカイは上と同じです。

お名前	カタカナ
お立場1	正会員 賛助会員 一般
お立場2	保護者 教育関係 福祉関係 当事者 その他
ご希望時間	第一部 第二部 合計金額 3千円 2千円 1.5千円 その他
電話番号(必ず連絡がつく番号をお書き下さい)	[]

<http://homepage2.nifty.com/airpapa/>



[teacup.レンタル掲示板](#)